新京日日新聞
夕刊
四月十二日
本紙定價 一部五錢 一ヶ月一圓
廣告料 普通一行 一圓三十錢 特別同 二圓五十錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話三二二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 永越内之介

觀兵式御閲兵中の兩國陛下（左天皇陛下）（右皇帝陛下）

けふ十二日は皇祖母御命日

皇帝遙拜と讀書にお過し

【東京國通】御滯京早くも第七日の十二日は皇帝陛下の皇祖母の御命日に當らせられるので陛下は此日御外出、御接見等凡て御取止めになり離宮内御座所で御遙拜の上御愼み深く終日御休養の御豫定で唯宮内省圖書寮所藏の書抄本七十八軸、宋版本二百餘冊を御興深く御覽又は御讀書に過させられる趣きである

提灯行列に皇帝陛下御感激

【東京國通】皇帝陛下には十一日夜都下二萬に余る男子中等學校生徒、青年訓練所生等の大提灯行列が御旅館前に集結、滿洲國萬歲を唱和して奉迎申上げたるに對し畏くも約廿分に亘り春宵のバルコニに立たせられ若人の心からなる奉迎にいたく御感激遊ばされた由洩れ承る

スペインの首都マドリッドに日本の櫻が咲かう

【マドリッド十日發國通】東京市が國際親善の意を表する意味から各國首都に寄贈した櫻樹のうちマドリッド市宛ての分二百四十本は十日到着した、マデリッド市當局はその好意を尠なからず感謝してゐるが右苗木は近く各公園に分植されることとなつた

安全保障新機構にドイツの參加を要請せん

―英政府當局言明―

【ロンドン十日發國通】英國政府は十日午前全員閣議を開會、ストレーザ會議に臨む國策を最終的に決定したが、依然ドイツ政府と佛伊兩國間に居中斡旋して時局の圓滿解決を期する方針と解される 閣議後英國政府當局は新たな不侵略安全保障機構にドイツ政府の參加を要請するに英佛伊三國政府間に意見一致した旨言明、政府の方針として次の諸項を宣明した

一、英佛伊三國政府はドイツ政府の再軍備を事實上容認し且新たな不侵略安全保障體制にドイツ政府の參加を要請するに意見一致した、新機構確立のため英國政府はドイツ、ソヴエト兩國政府を始め歐洲各國政府を含む國際會議召集を提唱する

一、英國政府はストレーザ會議を來るべき國際會議への豫備會議と見做し從つて今回は何等具體案を提議しない

對支暗躍空しく

英公使悄然と歸平

【北平十一日發國通】去月中旬宋子文氏等歐米派と結び對支借款問題を中心に對支接近に暗躍中であつたカドガン駐支英國公使は日本の態度明瞭と、蔣氏一派の不同意で何等具體的成果を收めず、十一日午前十時着平の列車で上海より歸來した、尚カ公使は出迎への記者の質問に對しても一切口を緘して語らず、頗る不機嫌であつた

その日く

□廣田外相、日ソ恒久平和確立工作をすゝむ、甘い手に乘らぬやう御用心々々々

□最近ソ聯の對日方針好轉化を語るものあり、西に獨逸の復興を忘るなかれ

□讓渡を機に餞別をくれと荒し廻る男あり、拔け目のない點ほとく感心の至り

□官吏消費組合に次いで鐵路總局に消費組合、この處新京商人泣き面に蜂

□附屬地の人口月毎に激增、この秋の住宅難は全く考慮の中にないか……

日ソ兩國の恒久的平和確立を企圖

川谷商務書記官の歸朝を機に廣田外相鋭意準備

【東京國通】廣田外相は北鐵讓渡交渉成立に依る日ソ間の友好的雰圍氣を利用して兩國々交の恒久的平和確立を企圖しソ聯側と政治的折衝をなして居るが北鐵代償物品支拂部分受領のためソ聯調査團が近く來朝しその結果日本側より莫大なる物資がソ聯に流入し兩國貿易が急速に増進する情勢にあるので此の機會を利用し日ソ通商貿易を振興すべく鋭意準備を進めて居る、即ち廣田外相はソ聯の經濟情勢を詳細に究める必要を痛感し駐ソ大使館商務書記官川谷幸左衛門氏に歸朝命令を發したが同氏は去る八日モスクワ發來る二十日頃上京する事となつた

一、同氏は約二ケ月滯京の上ソ聯の五ケ年計畫その後の進捗狀況、重輕工業、對外貿易の現狀

一、將來日本より輸出可能の品目

一、日ソ通商貿易振興策

一、經濟視察團の交換

等に關し詳細なる報告をなし同時に重要進言を爲す筈である

在滿朝鮮人の爲金漢奎氏十萬圓醵出

【京城國通】中樞院參議金漢奎氏は今回在滿同胞教育基金として私財十萬圓を投げ出した、同氏の案では右基金の利子を以て毎年在滿同胞子弟の優秀なる者を撰び朝鮮で實業教育を施すといふにあり、現に在滿朝鮮人間に中等學校設立の計畫もあり、また總督府としても明年度より愈々對滿移民計畫の實行に入らんとする際であるから、總督府では大いに乘氣となり、右十萬圓を基金として獎學財團法人を組織するに決定、近く手續を取ることになつた

不可侵條約締結よりも諸懸案解決が緊要

＝歸任の途大田大使語る＝

【東京國通】歸任の途についた大田駐露大使は車中左の如く語る

漁業條約改訂問題はなるべく容易な方法でやりたい、日ソ關係改善には種々の案もあらうが別に我政府としては決つた具體案がないやうだ、國境紛爭防止委員會問題も双方から話合ひを進めてゐるが議事が纒るかどうか一昨年ソ聯側から不可侵條約を持かけたが、今は別に表立つたものになつてゐない、國境の武裝制限乃至撤廢については各々言分があり簡單にはゆかぬ、然しソ聯側としても大軍の軍隊を置くのは無駄だし、その結果は我國を刺戟するばかりだからソ聯幹部もその點をよく考へてゐることだらう、これ等の諸點について廣田外相とユレニエフ大使との間に話をすすめてゐるけれども適當な段階に到達してゐるかどうか解らない 日ソの國交調整に就てはソ聯は先づ不可侵條約を取極めてから具體的折衝を見出さんとし日本が懸案の解決を先にやらうといふ相違がある、どちらの考へも各々理がある、然し懸案さへ解決すれば條約の取極めなど必要ないことになる譯だ

大田大使一行變更 十六日新京着

十一日東京を出發した大田大使一行八名は豫定を變更して十六日午後九時着ひかりで新京に到着、二泊のうえ十八日新京發、ハルビンに三泊、二十一日發モスクワに向ふ豫定である

皇帝陛下の關西御巡遊御日程

【東京國通】滿洲國皇帝陛下には帝都御滯在十日間にして十五日午前九時卅分東京驛發御車御西下、廿三日宮島御發途九日間關西を御巡覽あらせられるがその御日程御次第は大體次の如くである

十五日 午前九時半東京驛御發車、御途中縣廳都市驛は御徐行、午後六時京都驛御着ホームにて京都府知事、市長、商工會議所會頭、[illegible]守備隊長に賜謁、從四位勳三等以上及府、市會議長、[illegible]奉迎、御旅館都ホテル御着、大階の御部屋に御投宿

十六日 午前十時京都驛御發、桃山御陵御參拜、同十時四十四分桃山驛御着、自動車にて御休所へ成らせられ隨員の一部先着奉迎十分後御手水勝田陵墓監御先行渡部諸陵頭御先導桃山御陵御拜所に御參進、花環を奉奠、御拜禮御徒歩にて東陵に成らせられ同樣御花環奉奠御拜禮、自動車にて同所御發、午前十一時五分桃山驛御發、同十一時十九分京都驛御着

十七日 午前十時三十分ホテル御發、京都御所御成り建禮門から御參入、[illegible]紫宸殿、小御所、御學問所御覽、御學問所前庭にて[illegible]圭奏子、滿洲長官子、冷泉爲勇子等舊公卿の蹴鞠御覽（木下内匠頭御先頭）午前十一時半ホテル御着、府市商工會議所催奉迎會―午後三時ホテル御出門、平安神宮御成り、有資格者約一千名、學生生徒約五千名參列奉迎知事奉迎文朗讀、市長發聲にて萬歲三唱、貴賓館御少憩、御歸（約四十五分間御前進）

十八日 二條離宮金閣寺―午前十時御出門二條離宮御着、大廣間、黑書院、白書院を約四十分間に亘つて御覽、終つて金閣寺御着寺に入らせられず庭に金閣に上らせられ御覽、午前十一時半頃ホテル御着

十九日 十九日午前十時京都驛御發車奈良へ、奈良驛ホームにて奈良縣知事、奈良市長賜謁、從四位勳三等以上及相當するもの奉迎、奈良ホテル御着、午後一時五十分ホテル御北門正倉院御覽終つて別館にて古寶御覽（此の間約一時間廿分）（雨天又は溫度の關係で或は廿日に延期）

二十日 午前十時御出門東大寺御成り、御燒香の後大佛殿邀上に御上りの上御覽（約廿分間）次いで博物館御成り、創立四十週年特別陳列を御覽（約卅分間）午前十一時過ぎホテル御着、（前日雨天の時は御出門卅分早く先づ正倉院御覽、次いで右御次第）午後二時卅分ホテル御出門、春日神苑御成り本殿にて玉串奉奠、御拜禮（廿五分間）第二鳥居から自動車にて公會堂御成り・縣催しの鹿寄せ御覽、獻上品披露

廿一日 午前十時奈良驛御發、同五十分大阪湊町驛御着、中央公會堂に於る府市商工會議所主催歡迎會御成り、市長御先導にて三階御休所へ、東久邇第四師團長宮殿下には三階昇降口にて御出迎へ、御會見御會食有資格者に賜謁、午後一時廿分御發、同卅分大阪驛御發車、同二時十五分須磨驛御着、武庫離宮に入らせらる

廿二日 御休養、正午兵庫縣知事、神戸市長の奉迎文捧呈

廿三日 午前九時半御發、御召艦第四[illegible]碇泊、Q上屋とR上屋間で自動車御下車御乘艦、正式奉迎者の外從四位勳三等以上御見送り知事、市長、稅關長、所在防備戰隊司令官、海軍神戸監督長、丁公使艦上賜謁、午前十時御出港、一方岸壁にて皇帝陛下日本御退去のメッセージ發表、此際皇禮砲、登舷禮等の儀禮を以て奉送、午後五時半栗島御假泊網御覽（香川縣知事御召艦伺候）同六時半御發

廿四日 午後一時宮島埠沖碇泊、同三時半御上陸（ランチ）御部御參道御參拜、公園平松山見晴臺御休憩、岩惣旅館貴賓室御休憩、千疊閣御成り拗子御覽、御歸り（此間約二時間）午後七時半頃御龍流し、仕かけ花火御覽、午後八時半御出航（雨天の際は早くなる）

大村部長等京綏、圖寧線巡視

大村公通監督部長、村地中佐大使館筒井情報課長ら一行五名は十六日新京發一週間の豫定で京綏線、圖寧線の全線各驛を巡視し、併せて從事員の指導をなし北鮮方面を視察して二十四、五日ごろ歸京の豫定である

人事往來

▲桒谷保藏氏（盛京時報社長本社代表）十二日哈爾賓へ
▲山崎保光氏（農安騎兵第二旅教官）十一日來京喜々屋旅館投宿
▲李曉庄氏（孔士洋行支配人）十一日午後來京國都ホテル投宿
▲里見義郎氏（映畫解說者）同
▲伍東宏郎氏（同）同
▲島田章氏（同マネージャー）同
▲篠原史郎氏（第一工業會社專務）同
▲熊谷芳太郎氏（官吏）同
▲江守保平氏（國道局官吏）同
▲照井隆三郎氏（國道局官吏）同
▲内田五郎氏（チ、ハル領事）十二日來京國都ホテル投宿
▲吉川正夫氏（鑛業）同
▲水内忠氏（滿洲工廠營業部）同
▲戸口直三氏（神戸商店員）同
▲生方四郎氏（航空會社）同
▲川畑眞次郎氏（請負業）同
▲四元嘉平治氏（鑛業）同
▲栗林富貴男氏（大連會社員）十一日午後來京名古屋ホテル投宿
▲楠本清藏氏（奉天會社員）同
▲爲石龍悦氏（ハルビン藥商）同
▲白銀義方氏（陸軍中佐）同
▲鈴木卓郎氏（奉天官吏）同
▲加納盛吉氏（尼崎市、會社員）十一日午後來京ヤマトホテル投宿
▲植村彥四郎氏（神戸、會社員）同
▲杉廣三郎氏（鐵路總局次長）同
▲東勝熊氏（東京會社員）十二日午前來京ヤマトホテル投宿
▲泉芳政氏（ハルビン地方法院廳長）十二日午前發（ハルビンへ
▲梅田潔氏（大連會社員）同大連へ
▲川口喜十郎氏（東京會社員）同東京へ
▲竹下豐次氏（關東州廳長官）十二日午前來京
▲北島航空兵少佐 同
▲山田中佐（海軍省）十二日發ハルビンへ
▲李紹庚氏（鐵路總局參贊）十二日發奉天へ
▲古川達四郎氏（滿鐵々道新京事務所長）十二日午前發ハルビンへ

■■女八人感激時代■■ 最後の切札八枚

（合作）

（（禁上映上演轉載））

柳 咲子……[illegible]吟子
大林梅子……若水絹子
澤 蘭子……夏川靜江
木下双葉……飯田蝶子
（挿畫 [illegible]）

＝誤解された純情＝若水絹子作

7……散歩（三）

球惠は案内人に案内されて座席の方へ入つて行つた。永見はもう行儀よく坐してゐて、そこへ入つて來た球惠の姿を見るとどこか安心した樣に、につこりと笑顏を見せた。

ポリイクレイチの演奏が終つた時は、もう十時を少し過ぎた頃だつた。

球惠は永見と一緒に、繁端の歡樂通りへ出てゐた。劇場内の何となくむつとしたやうな雰圍氣の中から出てゐると、夜の風が冷めたく顏にふれて、なんとも云へぬ快よさをおぼえた。

音樂によつて興奮させられた球惠の氣持は、まだ興奮からすつかりさめ切つてゐなかつた。

こんな晩にはもつと〱よいことの起りさうな豫感をおぼえてゐるのだつた、

二人共無意識のうちに日比谷の長叉跡の方へ歩いてゐた。すると永見は、初めて氣が注いたやうに立止つて

『どうしませう？これから銀座へでも出て、お茶でも喫みませうか』

と、云つた。

『さうですわネ』

球惠は何となく氣のすゝまない樣子だつた。彼女は、銀座のやうな賑やかな所をかうして二人で歩くことを好ましからぬことに思つたのだつた。

しかし、それが戀愛成立前後の若い男女が定石のやうにしてゐる所と思ふと、猶更好ましくないことに思つた。

永見は、球惠があまり氣のすゝまないらしいのを見ると

『ではこれから直ぐ歸ることにしませうか』

と、云つた。そして球惠の顏を見せないやうに、何となく氣がねしてゐる樣子だつた。

『……？』

球惠は無言だつた。彼女としては、これから歸ぐゐるといふことも、あまり氣のすゝまないことだつた。出來るだけかうして永見と一緒にゐたいのだつた

二人は、暫らく無言のまゝで立つてゐた。

『どうしませう？澄川さん』

と永見は、ひけしたやうな調子で云つた。球惠にもどうしたらいゝかそれは解らなかつた。

同時に、永見から澄川さんと呼ばれたことを何となく物足りないことに感じてゐた。

どうして球惠と、ふ名を呼んでくれないのだらう？澄川さんなんて苗字を呼ばれることは、親しみがなくていやだつた。

それが相手が永見である場合は、尚更さう思へるのだつた。

『では、散歩しながら[illegible]迄で歩いて、あすこから乘ることにしませうか』

『それがようございますわ』

球惠はやつと贊然した返辭をすることが出來た。

二人は安つ堀を見つけると、暗い公園の縁を拔いて、櫻田本郷町の方へ並んで歩いて行つた。

球惠はさつき音樂を聽いてゐるときに、永見の瞳の美しい輝きを見てから、どう云ふものか、永見を信ずることが一層深くなつてゐるのだつた。あゝ云ふ美しい瞳をしてゐる方は、誰も程の汚い純な心に違ひない。あんな瞳をする人に決して惡い方はないと思つてゐるのだつた

『あたくし、こんな樂しい晩はありませんでしたわ』

北鐵讓渡が生んだ 考へたユスリの一手
引揚げ餞別をくれと各戶を荒す
白系ルンペンの所爲か

北鐵接收によりソビエット從業員は解職手當を支給され赤い國へ歸ることになつたがこの機會を利用して浮浪露人が附屬地內社宅街を押し廻つて金錢を强要し留守居の婦人子供を戰慄せしめてゐる—十一日午後一時頃市內錦町三丁目七番地錦ビル某氏宅に風貌逞しい古い褐色の服を着た年齢四十二、三歲位髭武者の一露人が這入つて來て留守居の夫人に向ひ「自分は今度北鐵を馘首されてソヴィエットへ歸へらねばならなくなつたが旅費がなくて困つてゐる幾らでもよいから金を惠んでくれ」と哀れつぽい片言交りの日本語で執拗に金錢を强要しさては譯の分らぬロシア語で大聲をたて睨みつけ立ち去らうともしないので夫人が「警察へ屆けますよ」と叱りつけるとすごすごと出て行つたが附近社宅の婦人や子供はこの浮浪露人に戰慄してゐる

鐵北の人々よ喜べ バスやつと運轉
來る廿日から開始

さきに鐵道北の居住民によつてバス運轉の再營業方を電業公司に要望中のところ、電業側でもこの際多少の犧牲を忍んでも右要望を容れることになつた結果、いよいよ來る二十日から再營業開始することになつた、時間は毎日午前七時から午後八時まで三十分毎に出發驛前から住吉町一丁目に至り折返へすことになつてゐる、なほ近く寬城子道路の通行止とゝも寬城子ゆきバスも東五條から鐵道北を經ることになつてゐるので、これが實施の曉はより頻繁となり居住民に取つて喜ばれるであらう

皇軍慰問に
內地愛國婦人會代表來京

在滿皇軍及び官廳慰問のため渡滿した內地愛國婦人會代表者中村高子（東京）夫人一行十五名は十二日午後九時着ひかりで來京した、驛頭には野村社會主事 新京愛國婦人會支部員、婦人團体聯盟員その他多數の出迎へあり直ちに中央ホテルに投宿した、代表中山夫人は驛頭で語る

愛國婦人會として皇軍慰問は始めての試みで一行の中には六十七歲の高齢者（仙台山本かね子さん）も交つてゐたのでどんなものかと氣遣つてゐたがお蔭さまで無事思ふ存分慰問が出來まして非常に皆喜んでおります、各地とも非常な有意義な慰問が出來ました、今後度々こうした慰問もいたしたいと思つております（寫眞は新京驛で）

自轉車竊盜 御用

元滿洲國宮廷府禁衛軍に居たと稱する張海島（二五）は三月二十四日市內吉野町一丁目滿洲ラヂオ普及會社の前に置いてゐた自轉車一台竊取したのを手始めに西公園附近にて一台其他數ヶ所にて自轉車專門に荒し廻り贓品を城內へ賣りに行く途中十日午後領警谷口刑事が擧動不審とにらみ本署に連行取調べると前記犯行を自白したが目下余罪取調べ中である

洗濯屋職人の 惡事

市內東二條通長崎屋洗濯屋職人支那人張春山（二二）は十日午前四時三十分頃東五條通十九ホームラン洗濯屋の洗濯場に侵入し注文をうけてゐる富樫某の多服三揃洋服時價六十圓、松隈眞の多服三揃時價五十圓其他合計百二十五圓六十三錢相當の品物を竊取し永樂町四丁目附近を逃げ行くところを警戒中の領警署谷口刑事が擧動不審と睨みひつ捕へ

日本一の石の鳥居 昨日新京に着く
來る十四日全市をあげて 盛んな御出迎へ式

市內中央通中央ホテル主松原氏から奉納の新京神社石の鳥居をはじめ玉垣、御手洗鉢は途中何らの事故もなく十一日午後一時無事新京驛に着いたので、武田總代表以下、警察署員ら參列 直ちに驛構內の御祓式を行つたが來る十四日これが御出迎え式を盛大に擧行することになつた、すなはち當日は總代長を委員長に各區總代並に役員を委員に氏子一般はもちろん稚子の行列や美妓連中の屋台が三味太鼓も賑かに午前十時までに日出町貨物事務所東入口に集合、同事務所前から日出町驛前廣場、中央通を經て神社に向つて繰出されるはずである、行列順序は

神官を先頭に總代表、總代役員、稚子、屋台、婦人、一般氏子、牽引者、鳥居石（荷車）御手洗鉢、（玉垣數本）（自動車）

といふ順序で、出迎えに出る向は不敬にならぬ服裝に白鉢卷、女は白のエプロン掛に赤襷といふので白鉢卷、赤襷は地方事務所で用意することになつてゐる、當日は沿線各戶國旗掲揚はもちろん老幼男女を問はず擧つて參加ありたいとのことで稚子係としては田中總代、また婦人係としては瀧總代、牽引指揮には赤羽委員が當ることになつてゐるが一般からの稚子參加希望者は田中總代迄申出でられたいとのことである、當日は日曜日でもあり沿道一帶湧き返へる賑ひを見せるであらう、なほ右お出迎え式は二日間に亘つて行はれるが第一回は殊に盛大になされるはずで、右お出迎え式が終ると新京神社で心からなるお祝ひの式があるはずだが新鳥居は直徑三尺の圓形で長さ四十尺、全然つぎ目がないので日本一だといはれてゐる

玉垣

手洗鉢などを併せてその價格約三萬圓、直ちに造營に着手するはずで、これが出來上つた曉は新京神社の面目が一新されるであらう、五月十五日の春祭までにはすつかり間に合ふことになつてゐる

渡邊廣子さん 車中で盜難

市內吉野町二丁目四番地渡邊運動具店、渡邊廣子さんは十一日午後九時着ひかりで歸京同列車二等寢台車昇降口のところで新式三味線二個、恩給證券（五百六十五圓額面）、新京銀行定期及び當座預金帳正隆銀行當座預金帳その他第一相互、日本生命、日淸生命各保險契約書入りの赤トランクを紛失した

街の日記

調理師入方 きのふ發會式

新京割烹調理師の相互親睦且つ發展向上を圖る目的から今回從來の新京割烹調理師會を解散して新に調理師入方と改めこれが發會式は十一日午後十時より市內ダイヤ街料亭一つ家に於て開催した出席者市內各料亭、調理師、來賓市內有志料亭主人等二百數十名にて定刻調理師入方松林淸三郎氏挨拶ありて前副會長山本正德氏に大カップ他功勞者七名に銀盃を贈呈來賓代表瀧氏の祝辭ありて式を閉ぢ記念撮影なし終つて開宴いづれ劣らぬ珍藝隠藝に時の移るを知らず十二時過ぎ盛況裡に散會した入方外幹部氏名は左の如くである

△調理師入方松林淸三郎（電六四三六番）△幹部水谷九一郎（一つ家）△堀田末吉（新京割烹）△中島健次（相生）△板井伊一郎△小林竹二郎（壽）△野村市太郎（曙）△石村（彌生）△乾正藏（桃園）△松浦信一（國都ホテル）△龜田喜一郎（壽司竹）△仲長次郎（スミレ）△增田英郎（開花）△上野看夫（名古屋ホテル）△佐々木一男（東亞ホテル）△鹽見澤次（吉林）—以上順序不同

野村塩川兩氏來社

元新京鐵道事務所車務長から鐵道工場檢査長に轉任の鹽川泰雄氏、同營業長から鐵道部營業課審査係長に轉任の野村富喜氏は十二日告別挨拶に來社した、因に兩氏は十五日午前十時發列車で赴任する

皇帝御訪日映畫 續報を上映

滿洲國通信社活動寫眞班の謹寫した、滿洲國皇帝陛下御訪日御動靜映畫第一報は各地とも非常な好評を博し、續報が待望されてゐたが、第二報は朝鮮海峽時化のため輸送飛行機飛ばず遲延したので、十二、三の兩夜左の通り上映される

午後六時半 長春座
七時半 龍春電影院
八時半 新京キネマ

（內容）
第二報
十四 明治神宮御參拜四月七日
十五 靖國神社御參拜四月七日
十六 東京市民奉迎大音樂行進
第三報
十七 滿洲國皇帝陛下赤坂離宮へ我が總理大臣以下朝野の名士を引見遊ばさる四月八日
十八 滿洲國公使館にて在留滿洲國民の祝賀會場へお成り四月八日
第四報
十九 四月九日大元帥陛下滿洲國皇帝陛下大觀兵式（代々木原頭）

殖える殖える 附屬地の人口
前月より四百四十九名增加

新京へ！新京へ！新京へ押し寄せて來る人の數は物凄い勢だ附屬地二月末の人口は五萬九千七百二十九であつたのが三月末には四百四十九名增加して六萬百七十八を算してゐるこの中日本人の數が三萬四千百三十六名で二月に比べて四百十八名の增加である、これに城內に居住する日本人の數一萬三千八百七十二名を加へると新京在住の日本人の數は四萬八千八名、南嶺寬城子方面の日本人を加へると五萬を突破するわけだ、附屬地及び城內人口の內譯を示すと次の如くである

△附屬地人口日本人男子一九、六七五女一四、四六一計三四、一三六
△支那人男二〇、七二九女四、九四四計二五、六七三
△外國人男二〇三女一六六計三六九
△同戶數日本人七、四七六、支那人二、九〇五外國人九三計一〇、四七四
△城內日本人戶數三、九七六人口男八、一四七女五、七二五計一三、八七二

新京武道界の一 中堅の人々を語る（一）
熱と力の人
新京商業學校劍道教師 ◇……佐藤倉之助先生

新京の武道界が年々發展隆興の軌路にあるは吾等國都民の均しく同慶に堪へぬものである、今回新京日日新聞を通じ滿天下の各位に「新京の武道界の中堅の人々を語る」と題し斯道の大家のありのまゝを縱橫無軌道に紹介し眞の武道を認識せしめ斯道奬勵の資に供せんとす幸ひ他山の石と思召し御閲讀あらば筆者は敢へて其勞を厭はぬ（松雲山）

氏は山形縣の產、明治二十九年生れ、十八才にして現役志願、翌々年憲兵志願、寸余に武道を練磨し軍籍にあること十五ケ年、此間東京修道學院に學び高野佐三郎範士に見出だされ憲兵學校劍道教師十ケ年永續した

◇

氏の武道に對する燃ゆるが如き熱と力は遂ひに酬ゐられて劍道錬士五段柔道五段の所有者となつた、當時齋村五郎範士の寵愛を受けた事は實に偶然でない、その人格識見を知らざる人の云ふ事である昭和七年二月高野範士の紹介にて滿鐵に招聘され、當時長春今の新京商業學校へ專任劍道教師に就任今日に及ぶ目下同教師、滿鐵道場、憲兵司令部本部等の囑託教師にて溫情あふる面持にて慈父の如く教導に多忙な日を送つてゐる

◇

趣味は有名な愛刀家で書畫にも趣味を持し寫眞は本紙以上の達者振り就中刀劍については鑑定方の資格を有す、大波光、左文字、來國次等の國寶的名刀を持つてゐる、酒、煙草はやらぬ、日夜武道に精進閑あれば愛刀を持して只管精神修養に余念ない（寫眞は佐藤氏）

入場券賣上 十日で三千圓

さる一日から賣り出した新京驛の入場券は十日までにザッと三千圓、一日平均三百圓見當といふところ、これが內譯は次の通り

一回券二萬四千九百八十一枚（二千四百九十八圓十錢）、定期券百十枚（三百三十圓）回數券三十五册（百五圓）、計二千九百三十三圓十錢

貧民救濟金募集 抽籤式書畫展
けふから三日間城內で 會費一圓で大人氣

新京特別市社會事業聯合會主催の日滿貧民救濟義金募集書畫展覽會は十二日から三日間の豫定で城內四道街特別市商會で開催中だが鄭總理を始め諸名士百八十名、一名當り少きは三十點から多きは二百點といふ素晴らしく多數の出品で殊に書にはなかなかの優秀品があり人氣を呼んでゐる右展覽會の特徴は會費一圓で抽籤券購ひ抽籤の結果當つた品物を貰ひ受けるといふ彩票式の方法であるので興味をそゝつてゐる、なほ抽籤券は地方事務所社會係で賣捌中である

里見伍東兩氏 挨拶に來社

文藝物語の里見義郎、時代劇解說者伍東宏郎はラジオやレコードでお馴染みの人、十二日から三日間新京キネマに出演するので十二日挨拶のため本社へ來訪した

日滿野球紅白試合 二十一日開催

二十日午後四時から日滿野球部の幹事會を開催し二十一日午後一時から西公園球場で日滿聯合紅白試合で火蓋は切つて落されることになつた、なほ本春の本舞台は五月十一、二兩日大連實業團を招聘し滿洲國、全新京軍が西公園球場で開催されることになつた

全新京野球 あす練習開始

全新京野球部の本年度の初練習は愈々十三日午後四時三十分から西公園球場で開始、終つて幹事會を開くことになつた

遺骨凱旋

十二日午後三時着列車で北滿第一線守護神と化した勇士の遺骨十五体が到着直ちに市內祝町太子堂に安置され今夜八時から故今村、諫元兩少尉をはじめ二十七体とゝもに太子堂でお通夜が行はれるなほ十三日午前十時十分發列車で內地へ凱旋する、市民は振つてお通夜、見送りに參加されたい

仙人掌

今度來る早川雪洲一行の中に久保春二といふのがゐるが、第七天國ではタクシー運轉手女優と詩人では詩人二木月風天晴れウオングでは秘密結社の首領ナ、ホンファを演るくらひだからその地位が知れやう▲ところがこの久保は新京にお馴染みが深いんだからおもしろい、長春座華やかなりし頃だから古い話だが同座を根城に創劇團が組織された▲池田屋騷動で階上から組打のまゝ轉がり落ちる亂鬪劇にいつも勇ましい武者振りを見せた久保だつた▲だが女には石川といふ優さ形の方がモテたので紺がすの筒袖をまくりあげて悲憤慷慨したものだつた▲その一座は滿鐵沿線を下つてそれから靑島まで行つてへたつてしまつた、一座御難を聞いて久保に銘仙の着物と羽織一揃ひ足袋まで添へて送つた女があつた▲これではまんざらモテないでもなかつたんだ、たしか三浦屋の何とかいふ妓だ▲その頃の長春と今の新京久保も激しい變り方に驚くだらう

天氣と氣溫

明日の天氣 南西の風晴
日の出 午前五時〇〇分
日の入 午後六時十九分
月の出 午前〇時五十一分
月の入 午後二時二十一分
けふの氣溫 最高十六度七 最低零下一度九

新撰爆笑隊

（禁上映上讀）

辰野九紫作
永田八浦關英太朗畫

現代篇 小唄レヴュー（二）五五

『それで唯々諾々と、君と臙坂さんが手に手を取つて、舞臺の上で踊らうといふ寸法か。』

『馬鹿々々しい。野郎同士で踊れるかい。――加之、先生も先刻から便所に行きたかつたのを、途中で自分勝手に止めては折角悦に入つてゐる女房に對して申譯がないと思つて我慢してたといふんだから、僕が行司役を買つて、双方踊り疲れましたれば引分に御座いと、勝負を預かつてやつた。』

『いよ行司、御苦勞といふところか。』

『うん。その時、細君がちらりと前身を仄めかせたよ。』

『ほほう、愈々尻尾を出したか』

『一體何者だつたい。』

『矢張り、君達も問題にしてたんだね。』

『そりや君、あんな斷髪の女房何て、會社創立以來のレコード破りぢやないか。ねえ、遠藤君』

『あゝ、自宅の奴なんか目の敵にしてゐる。――臙坂さん御夫婦がおいでになつてから、女中が浮ついて困るツて……』

『君の家は一番近いだけに大抵ぢやあるまい。――ところで僕の觀察では、彼女はダンサーぢやないかと思はれる。』

『動かぬ證據でも摑つたのか』

『そんな大袈裟な話ぢやないけど、僕が先生達の寢てる部屋へ入つて、蓄音器の蓋に觸らうとすると、御兩人、何ステップだか知らないが、拍合つてくるツと回轉する瞬間に、御承知の通り、あの六疊でやつてるのだから狹いや僕の足を踏むツて程でもないが、――す瞬つたら――あら、御免遊ばせツて、謝りながら止めもせず、平氣で踊つてるぢやないか。』

『ふうん。』

『普通の素人にや出来ない隠さ經驗で始終使つてた言葉だから、あの咄嗟の場合すらくと、無意識に職業用語が出たんだよ。』

『そりやさうかも知れん。僕等の階級ぢや御免なさいで澤山だ』

『うん。平常、そんな上品な言葉を使つてやしないんだ。その時に限つてだから、僕は、ははアと感付いたね。』

『名探偵――川崎か。』

『はははは怪しい身許調査だ。某會社の貸室で、四五の社員が斯んな風に他人の細君を頭痛に病んでゐると、それに噂一つしないで、ニキビの出初めた給仕や女事務員相手に得意顔して流行小唄の教授氣取でゐた噂の主、臙坂氏はそれも一段落ちついたとみえ小便室を引上るらしく

『また明日ね。』

『ほんとにお上手ね。』

なんかと女子供の聲に送られていゝ心地になりながら、彼がかゝとにスプリングの附いたやうな歩調で、ひよツこ〳〵と廊下に出てくると、此方から便所に立つた遠藤と顔を合はせた。

『やア、相變らず若い者を集めて思想善導をやつてるね。』

『え？　はは冗談を……オヤまた雨だ。嫌ぢやありませんか』

『眞直お歸りなさいツて天の命令だらう。』

『或は然らん――ですかははは』

その深職、耳立てゝゐた名探偵川崎が、貸室の窓を開て空模樣を仰いだ。するとその時、誰だか合ノ手を入れたものがある。――

『おゝ嫌い！　あけりやダンサーの涙雨――チヤカチヤツチヤチヤツチヤン、チヤンか……』

『止せ〳〵、聞えるぞ。』

『あら、御免遊ばせ……』

『困ツ、馬鹿だナ、君は――』

そこで止めて止まらぬ哄笑が爆發した。

SEK 1934

ラヂオ

十三日（土曜）新京

（午前之部）

六、〇〇 ラヂオ體操（滿語）
六、一五 ラヂオ體操（大連）
引續き 大港船の御知らせ（大連）
六、三〇 中等滿語講座（大連） 講師 秩父固太郎
七、〇〇 中等日語講座（奉天） 講師 近藤喜助
七、二二 朝の音樂（大連）
八、三〇 經濟市況（東京）
九、四〇 經濟市況（大連）
一〇、〇〇 料理獻立（奉天）
一〇、二〇 經濟市況（大連）
一〇、四〇 經濟市況（東京）
一〇、五九 時報（東京）
一一、〇一 經濟市況（東京及大連）
一一、四〇 ニュース（東京）

（午後之部）

〇、〇一 經濟市況（大連、引續新京）
〇、三〇 ニュース（滿語）
〇、四〇 ニュース（滿語）
〇、五〇 演藝（レコード）（滿語）
二、〇〇 經濟市況（大連）

ラヂオの御用は 東京無線 電四九二〇番

二、二〇 成人講座（滿語）（哈爾濱より） 新舊劇之論 哈爾濱民衆教育館主任 周子彬
二、四〇 日用品値段（滿語）
二、五〇 經濟市況（東京）
三、〇〇 ニュース（東京）
三、三〇 經濟市況（大連、引續新京）
三、五〇 ニュース（鮮語）
四、三〇 ニュース（鮮語）
四、四〇 演藝（鮮語）
四、五〇 ニュース（英語）
五、〇〇 子供の時間（東京） 童謠とピアノ
五、二〇 コドモの新聞（東京） 關屋五十二
五、二五 氣象通報、番組豫告
六、〇〇 ニュース（東京）
六、二〇 政府公報（滿語） 花の週間第七夜
六、三〇 歌謠曲（東京） 柳橋歌謠團 一、おもと七 一、外七曲
七、〇〇 漫談（東京） 鰻の龍宮 徳川夢聲
七、三〇 常磐津（東京） 三世相道行蝶吹雪（洲崎堤の段） 淨瑠璃 常磐津仲登良 同 常磐津仲登美 同 常磐津仲艶 三味線 常磐津仲伊勢 上調子 常磐津仲鷹
八、〇〇 時事解説（東京） 法學博士 芦田均
八、三〇 時報、ニュース（東京）
八、四五 引續き ニュース、ニュース、經濟市況 氣象通報、番組豫告（滿語）
九、〇〇 演藝（滿語）（奉天）
一〇、〇〇 北滿の時間（露語）（哈爾濱） 奉天協和倶樂部員 一、講演 生か死か!! キバルヂン 二、ニュース

居住消息

▲大橋多三郎氏（栃木縣）公主嶺から錦町二丁目八號ノ四へ
▲末松太郎氏（福岡縣）同中央通り十五番地へ
▲奥田千里所北海道芙蓉町丁目二號地へ

轉居

▲一瀨正次氏室町から錦町二丁目六號ノ三猪勝方へ
▲本多寅確氏檢車區構内から同
▲大島庚子郎氏羽衣町から大連へ
▲平野鶴氏祝町から入船町二丁目二十五番地へ
▲白木秀輔氏檢車區構内から錦町二丁目六ノ三猪勝方へ
▲谷田重熙氏三笠町から興亞胡同三百十七號へ
▲三宅正一氏室町から東三馬路市營住宅六十號へ

出生

▲渡上光次郎氏（錦町二丁目十番地）男武さん一日出生
▲宮田良作氏（花園町二丁目二號地六ノ四）女京子さん八日出生
▲田中登氏（室町四丁目十二番地）長女千雪さん三月十五日出生
▲角田四郎氏（錦町三丁目七番地）長男卓爾さん七日出生

死亡

▲田川實氏（花園町二丁目十六地號ノ三）妻ノブヨさん十日午後四時三十分死亡
▲吉川實氏（大和通り一番地）次女美津子さん十日午後九時死亡

新進青年手合【其七】

先番 高川格（二段）
潮川良雄（二段）

六段 久保松勝喜代講評

● 五五 ちノ五
○ 五六 はノ十二
● 五七 はノ十
○ 五八 るノ七
● 五九 たノ九
○ 六十 へノ八
● 六一 とノ九
○ 六二 にノ五
● 六三 はノ六
○ 六四 ろノ八
● 六五 ろノ七

黒五五を怠ると白から（い）が厳しい。

白五六は次に五七の頂けを覗ふ。

黒五七とそれを防ぎ、後に（ろ）の頂けも含んでゐる。

白五八は黒の模様を消し、次に（は）の方面に發展せんとするものである。

白六十と逃げ出す場合に、白五八のお迎へがあるだけ樂である。

黒六一と行びて白を攻め白六二で飾城の一目を利用する。

黒六三を（に）に粘げば、後で白に六三を利用される。

白六四は黒（ほ）の餘りを防ぎ、また白（へ）黒（と）白（ち）黒（り）白（わ）黒（ぬ）白（る）と云ふ工合に何時にても活る。

侗又白（へ）黒（と）白（ち）黒（り）白（わ）の時、黒（る）ならば白（ぬ）黒（を）白六五黒（か）白（に）黒（よ）白（た）黒（れ）白（そ）で手になる。

白三四、三六の捨石の利用を味ふべき所である。

黒六五と守り、六七の餘りも消す。

暦

四月十三日 舊三月十日 土曜 己未 先勝 平 女宿 三一日

● 一白の人　左右より支持せらるれども目上に緣薄き日 庚と壬と癸が吉
● 二黒の人　手心掛け引きの六ケ敷き日商事は殊に愼め 甲と乙と巽が吉
● 三碧の人　一時の景氣は見へても跡の消え易き日注意 丁と庚と癸が吉
● 四緑の人　自信強く勞を厭はざれば物事達成すべき日 丙と庚と乾が吉
● 五黄の人、身を細かに動かせば吉日となる飲食物注意 甲と乙と巽が吉
● 六白の人　内はともあれ專心外に向つて活動すべき日 巽と庚と辛が吉
● 七赤の人　往くとして可ならざるなき良運の日勉めよ 甲と乙と庚が吉
● 八白の人　事業選擇に苦しむ日急ぐときは不覺を採る 甲と卯と辛が吉
● 九紫の人　四圍の感情を損ぜざれば次第に吉運と成る 丁と癸と丑が吉

滿洲電業 社債一千萬圓 東京に於て起債

發行條件は滿鐵社債に準ず

昨年十一月全滿電氣事業統制會社として創立を見た滿洲電氣事業株式會社は現物出資による合同であつた爲昭和十年度の新規事業豫算並に運轉資金の捻出は借入金によるか社債によるの何れかが豫想されて居たが過般來同會社重役會議により一千萬圓の社債を東京に於て起債する事に決定目下上京中の同社總務部長小池常務は各關係方面と折衝すると共に市場情況を調査中であるが兩三日中には文書課長[illegible]常務も東上する豫定である、尚發行條件は來る二十一日開催の臨時株主總會に附議正式決定を見るものであるが發行條件は大體二月發行の滿鐵社債に準じ左の如きものと見られる

發行總額	一千萬圓
利率年	四分三厘
發行價格額面償還期限	十五年(但し三ケ年据置)
引受募集シンジケート團	興銀、正金、鮮銀、第一、三井、三菱、安田、野村、住友、三和

躍進第一年の 滿洲電業會社

本年度新規事業豫算一千萬圓

「文化は電氣から」と言はれる電氣事業の總元締滿洲電業株式會社の昭和十年度新規事業豫算は總額約一千萬圓近くに上り躍進第一年の物凄さを見せて居るがその內譯の大體の數字は左の如くである(單位萬圓)

新京電業局	二一七
大連支社	六九
奉天電業局	二六
ハルビン電業局	三四三
チチハル支店	六八
鞍山支店	三九
安東支店	四
洮南支店	六
牡丹江其他十數ケ所發電送電設備費	二〇九

以上であるがハルビン新京が大部分占めて居るのはハルビンでは馬家溝發電所の增設費二百五十萬圓、新京では新京發電所の擴張費が百七十萬圓に上つて居るからである

歐洲小國から

續々視察に來滿

從來滿洲國視察の目的を以て外國より來滿する者は大部分英米等の大國より[illegible]偵察の意味で來る人々であつたが、最近滿洲國存立の嚴然たる事實並に建設事業の着々たる進捗が外國人の眼前に示されるに及び、北歐南歐の諸小國から滿洲國の諸事情視察のために來滿する者が多くなつた、その中から大きなものを拾へば、先月の中頃來滿したスヱーデン實業家で日瑞協會副會長のブルーシエウイッチ氏は滯在一ケ月の豫定で目下各地視察中、三月廿九日にはギリシヤ、アテネの有力紙ブラダニの記者ストヤニ君が來京目下地方を旅行中、十日にはトルコの阿片專賣局營業部長セフキ、メン氏が財政部專賣局を訪ひ滿洲國に於る阿片專賣の狀況を聽取の後外交部を訪ひ、諸經濟、貿易事情並に諸般の建設情況を聽取して行つた、近々にはノルウエーのオスロー大學教授アントンモール博士(商業地理學の權威)が來滿する筈である

閑院宮殿下

午餐を賜ふ

【東京國通】閑院元帥宮殿下には大日本蠶糸會總裁の御資格で今回極東視察の傍ら特に經濟使節として米國より日本を訪れたフオーブス氏一行を十一日午後三時半官邸に召され、お茶の會を催され經濟使節の他歡迎委員門野重九郎氏並に大日本蠶糸會本田副會長山崎農相、來栖通商局長、グルー米國大使等約四十一名は陪席茶菓を拜受した

米國經濟視察團 第三回懇談會

日本實業家と關稅貿易等協議

【東京國通】米國極東經濟視察團と日本有力實業家との第三回懇談會は十一日午前十時工業クラブで

開催

前日同樣三部門に分れ懇談を行つたが、金融、財政の部は米國側座長フオーブス氏缺席のため懇談的意見の交換に止まつた、關稅及び貿易の部に於ては日米の輸出入商品の件につき協議した後、日本側より米國政府が綿織物、マッチ、鮪罐詰、ゴム消し、鉛筆等の日本輸出品に對し防遏政策を採らんとする氣運が濃厚化してゐるが、右諸商品は米國自體に取つて大した問題で無いため輸入防遏手段はこれを緩[illegible]

實現

[illegible]光事業を促進することに意見一致、ついで日米兩國間の電信料金引下げについては之が實現に努力する旨の決議を行ひ正午散會、一行は岩崎男招待午餐會に臨んだ

米の石油專賣抗議に 外務省覺書手交

英大使に手交のものと略同樣

【東京國通】滿洲國に於る石油專賣制度は十日實施せられたが、之に關し昨年十一月卅日駐日米國大使グルー氏を通じて我方に提出された米國第三次抗議に對しては外務省より十日夕刻グルー大使に對し第三次回答覺書を手交した、右回答覺書は去る三月廿五日駐日英國大使クライヴ氏に手交したる對英第三次回答覺書と大同小異のものである

米國の 產銀買上價格

引上げ事情

【ワシントン十日發國通】ニユーヨーク銀塊相場は連日奔騰を演じアメリカ造幣局の新產銀買上價格たる一オンス六十四仙半に迫り之を突破する時はアメリカ新產銀買入れ政策に支障を來すやも量り知れざる情勢となつた爲、ル大統領は十日新產銀買上價格を一オンスに付六十四仙半から七十一仙に引上げを發表し、明月十日以後新產銀に之を適用する事になつた・アメリカ新產銀買入政策は一九三三年國際經濟會議に於ける國際銀協定の趣旨に則り同年十二月廿一日の布告に依つて開始されたもので一九三八年一月一日迄四ケ年の間效力を有するものであるが當初の新產銀買上價格は銀の公定價格たる一オンス一弗廿九仙から五十%鑄造費を控除したる六十四仙半と定められたものであつた

大連經濟觀照(一)

岡本理治

滿鐵の銀研究委員會設置と滿洲中央銀行の作用

滿鐵は國鐵を委任經營し、更に今回北鐵をも引受くることとなり此等より生ずる運賃收入は、國幣を以て收納し、國幣が從來銀に關して價値維持を圖りしを以て、國幣並に銀價の騰落が、其收益に影響することと大となつた爲之、先般滿鐵內に銀研究委員會を設置し、之が對策を講ずることとなつた、私は、同委員會の實務に執掌せる人士に面晤し、同委員會の經過に就き聞て見た、同委員會は未だ草創にて確然たる方針も決定せざる樣子なるが現在の處にては、國鐵等の國幣を收納する方面の余剰國幣と、鮮銀券との間に、可然交換の途を講じ內部的に、國幣を鮮銀券との有無融通することになつてゐるらしい、是は可然なことと想ふが結局國鐵方面收入國幣は日本圓との比價上の危險に曝らさることとなるのは拒み得ない、其れで私は、彼等に、滿鐵が銀の研究をなすと謂ふことは、結局滿鐵が國幣乃至銀に對して、スペクレーションをなす至らざり得ないのに非ずやとの質問を出した、彼等の謂ふには今の所其處迄研究や會議が進み居らぬとの話であつた、然し此事は滿鐵としては重大問題であるを以て、私は之に重大關心を有する

昭和六年の冬、奉天にて滿洲國幣制其他に關する經濟會議があり、日本よりも幾多の學者が參集せし際貨幣金融問題に造詣最も深なりと思惟せし大阪商大教授松崎壽博士を私は訪問して「現在滿洲にては新幣制に關し銀本位、金本位の論最も喧しきが、私に謂せれば、奉天票等の紙幣は不換紙幣にして、金本位でも又銀本位でもなく紙幣本位である、日本が現在金核本位式の紙幣本位に立つてゐる以上は、困難なる金本位や銀本位を新建せず、滿洲の紙幣と日本の紙幣を適當なる比率に連結するのが最も簡便なる方法に非ざるかと想ふ」との意見を陳べた、其後現在滿鐵の商事部長の武部治右衞門氏に面會せし際此話をなせし所、同氏は謂はるゝに、自分は當時統治部の次長をして居り、幣制論議が紛糾せし故、之を處理する爲めに、當時貨幣問題には最も明確なる意見を有せりと信ぜし松崎博士を訪ね、究局處理に關する意見を徵せし所同博士は、從來滿洲に行れし奉天票、吉林官帖、黑龍江官帖等は、不換紙幣の實質に立つもの故紙幣本位である、從て貨幣學上金本位でも、銀本位でもない、日本も現在は紙幣本位になつてゐるから、滿洲の幣制は今の紙幣本位の儘ソットして置いて、日本が平價切下げ其他の方法によつて確然たる金本位に復歸せし際、金屬に關連する滿洲の幣制部分を保留し置くが宜國との意見なりし故、同氏も同感であつとのことを私に告げた更に武部氏は國鐵の運賃を金建にするか銀建にするかの問題に言及して、自分も此問題に就きて委員の一人なる故、自分は『滿鐵が國鐵の經營を委任されたる以上は』國鐵の運賃は當然、日本圓建となすべく、斯くして、金銀比價の變動による危險より、脫離すべきである、日本圓が現在紙幣本位となり居り、爲替相場が動搖するとも滿鐵は日本の國策を實行する會社なる故、日本と其運命を共にすべきである』との意見を陳べたが、委員の大部分は之に反對して自分の意見は用られなかつたが貴君は如何に想ふかと私に訊られた、そこで私は、其れは貴下の意見が最も妥當であると思ふ、假令日本圓價が動搖するとも對滿經營には此圓によりて表された資本を用ふる外ない、然らば滿鐵は正に國運に順從する措置を取る外ないと答へた、武部氏は多くの反對者の中に在りて貴君が自分と同意見であるとは愉快であるとの意を漏された

商況欄

(四月十三日前場)

海外經濟電報

(四月十二日)

倫敦銀塊	二九片一六分一一
同 遠限	二九片二六分一三
紐育銀塊	六五仙四分一
孟買銀塊	七一仙〇〇
スチール株	三〇弗二分一
アナゴンダ株	二弗〇〇
米英爲替	四弗八四仙四分三
米日爲替	二八弗三六仙
米支爲替	三八弗五〇仙
英日爲替	一志二片[illegible]分五
英支爲替	一志七片四分一
英米爲替	四弗八四仙八分三
印日爲替	七七留比八分七

▲米棉

現物	一一仙九〇
五月限	一一仙五六
七月限	一一仙六六
十月限	一一仙二六
十二月限	一一仙三五
一月限	一一仙三八
三月限	一一仙四六

▲印棉

ブローチ	二三四留比
オームラ	二〇三留比
ペンゴール	一三五留比

▲市俄古小麥

五月限	九七仙八分七
七月限	九六仙八分五
九月限	九六仙四分三

▲カルカツタ麻袋

青筋	二六留比八分五
鐵筋	二三留比[illegible]分五

金銀市況

●上海標金

昨引	八四七、三〇	八五六、〇〇
本寄	四六八、〇〇	四四八、〇〇
	四九、五〇	四七、〇〇
步	五一、五〇	四九、五〇

●大連金鈔票

現物	一三四、一〇	
寄	一三三、一〇	
引		
出來高	一五〇萬	
四月十三日限	一三四、三五	四月廿八日限 一三四、一五
寄	四、一〇	三、九五
	三、〇五	三、八〇
	四、一〇	三、六〇
步	四、五〇	四、三〇

爲替相場

●大連鈔票銀大洋

引	四、三〇	四、一〇
出來高	一三〇、〇〇 未着	一三一、五〇 未着

●奉天國幣金票

現物	一二四、〇〇	一二四、八〇
▲四月十三日限	一一〇、〇〇	一〇九、七〇
寄	九二四、〇〇	
引	九二七、〇〇	
出來高	七〇萬	

●奉天國幣鈔票

現物	一三二、一〇	一三二、八〇
▲四月十三日限	一三二、四〇	
寄	一三一、九〇	
引		
出來高	三〇萬	

●哈爾濱國幣金票

現物	一〇九、五五	一〇九、三五
▲四月十二日限	一〇九、四五	同月廿七日限 一〇九、三五
寄	一〇九、三〇	一〇九、三五
引		
出來高		

●安東國幣金票

現物	一一〇〇、〇	
▲四月十二日限		同月廿七日限
昨引	一〇九、六〇	一〇九、五〇
出來高		
本寄	一一〇、一〇	一〇九、五〇

▲上海爲替

▲日本向

第一回 賣	一三四、七五〇
第一回 買	一三五、二五〇
第二回 賣	一三五、〇〇〇
第二回 買	一三四、二五〇
第三回 賣	一三四、七五〇
第三回 買	一三五、五〇〇
第四回 賣	一三五、〇〇〇

▲倫敦向

第一回 賣	一志六片一六分五
第一回 買	一志七片〇〇

▲紐育向

第一回 賣	三八弗一六分三
第一回 買	八分一

▲大連爲替

▲上海向

一〇〇六〇〇	一〇〇五〇〇	一〇〇四五〇

▲煙台向

一〇〇五五〇	一〇〇三〇〇	一〇〇四〇〇

▲阪神日米爲替

第一回 買賣	二六弗 八分三 二分一

▲阪神日英爲替

第一回 買賣	一志二片 一六分一 八分一

株式相場

▲大阪株式(短期)

	寄	引
大新	九〇、〇〇	九〇、三〇
鐘新	一三四、三〇	一三四、四〇
東新	一四六、一〇	一四六、八〇
日產	九六、九〇	九七、〇〇

▲大連株式(短期)

	寄	引
五品	三〇、〇〇	三〇、一〇
豆新	一三四、四〇	—
鈔新	三三、五〇	—
錢新	一四六、〇〇	一四七、一〇
東新	一三四、二〇	—
日產	六五、〇〇	—
鐵新	九六、九〇	九七、七〇
滿新	七三、二〇	—
二新		

▲奉天株式(短期)

	寄	引
滿取	一四六、〇〇	一四六、八〇
東新	一三四、二〇	—
鐘新	九六、五〇	九七、五〇
日產		
大新	九〇、〇〇	九〇、三〇

商品市況

▲大阪綿糸

	寄	引
四月限	二〇〇、七〇	二〇〇、四〇
五月限	二〇一、八〇	二〇一、〇〇
六月限	二〇二、八〇	二〇二、四〇
七月限	二〇四、〇〇	二〇三、二〇
八月限	二〇四、九〇	二〇三、六〇
九月限	二〇三、七〇	二〇三、二〇
十月限	二〇三、二〇	二〇三、一〇

▲大阪棉花

	寄	引
當限	六三、〇〇	六三、八〇
先限	六二、八〇	六二、七〇

▲大阪人絹

	寄	引
當限	六六、〇〇	六六、九〇
先限	六五、九〇	六五、二〇

▲神戶豆粕

	寄	引
四月限	—	—
五月限	四、四〇	四、四〇
六月限	四、五〇	四、五〇
七月限	—	—
八月限	—	—

	寄	引
五品新	三〇、四〇	—
豆新	一三四、七〇	—
滿鐵新	六四、八〇	六四、七〇
二新	二七、七〇	二七、七〇
電甲	一五、四〇	一五、四〇
同乙	一三、七〇	一三、七〇
東拓	九、八〇	—
東亞	三一、三〇	三一、七〇
日晉	三三、七〇	—
滿興	三五、四〇	三五、六〇
滿毛	—	—
優先	一七、四〇	—

特產市況

●大連大豆

袋込	四、九一	四、九五
四月限	四、九二	四、九三
五月限	五、〇〇	五、〇〇
六月限	五、〇五	五、〇八
七月限	五、一三	五、一四
八月限	五、一六	五、一八

●同 豆粕

現物	一、四四〇	一、四四〇
四月限	一、四四〇	一、四四〇
五月限	一、四四五	一、四八〇
六月限	一、五三〇	一、五三五
七月限	一、五一〇	一、五一〇

●同 豆油

現物	一五、〇〇	一五、〇〇
四月限	一五、〇五	一五、〇〇
五月限	一五、一五	一五、一五
六月限	一五、二五	一五、三〇
七月限		

●同 高粱

現物	四、〇二	四、〇二
四月限	四、〇六	四、一〇
五月限	四、一二	四、一三
六月限	四、一六	四、二四
七月限	四、一九	四、二四
八月限	四、二〇	四、三三

●哈爾濱大豆

四月限	一二三五	一二五〇
五月限	一二六五	一二八〇
六月限	一二八五	一三〇〇

●同 小麥

四月限	一四九〇	一四九〇
五月限	一五〇〇	一五一〇
六月限	一五三〇	一五三五

新京取引所市況

(四月十二日前場)

●大豆 現物(一石値段) 定期(混合百斤値段)

	寄	引	出來高
現物	—	—	—
四月限	四、三八	十メ	八車
五月限	四、四二	四、四六	二車
六月限	四、四八	四、五五	一〇車
七月限	四、五六	四、六三	
八月限		四、七〇	七車

●高粱

	寄	引	出來高
現物	—	—	—
四月限	三、五一	—	六車
五月限	三、五二	一メ	一〇車
六月限	三、五三	三、六四	五車
七月限	三、六六	一メ	一車
八月限			

●鈔票對金票

十三日限	圓	二十八日限 圓
寄	一三四、一〇	
引	一三三、八〇	
出來高	七十萬	

●國幣對鈔票

十三日限	圓	二十八日限 圓
寄	—	八一、八〇
引	—	八一、九〇
出來高		五萬

●錢鈔

國幣對金票	一〇九、六〇
鈔票對金票	一三三、四〇
國幣對鈔票	八二、〇〇
對大洋錢鈔	一三三、〇〇

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊 夕刊 朝刊共十二頁

本紙 一部五錢 一ケ月一圓 / 定價 郵稅 一ケ月十五錢 / 廣告料 一行一圓三十錢 / 特別 同 二圓五十錢

發行所 新京日日新聞社 新京永樂町四ノ一 電話三二二五・三三〇〇

發行人 十河榮忠 / 編輯人 松本勇 / 印刷人 永越内之介

ストレーザ會議第一日

獨逸再軍備宣言問題 英佛意見喰違ふ

結局共同決議案の聯盟提出？

【ストレーザ十一日發國通】ストレーザ會議第一日は三國代表各々其立場を披瀝し一般的意見の交換に耳つたが、席上フランス代表はヒットラー獨首相の再軍備宣言が國際條約の神聖を蹂躙し去つた事實を指摘し

一、若し斯る行動を容認すれば國際條約は一片の破紙と化し、不合法行爲に次ぐに新たな不合法行爲を以てする結果となろう

一、從つて今回の會議に於てもヒットラー首相の再軍備宣言を既成の事實として討議を進めず專らドイツ政府がベルサイユ條約を侵犯したとの事實を基礎に時局を檢討し度い

旨所信を披瀝し更に理事會に提出する決議草案を提出して英伊兩國代表の支持を要請した、右フランス代表の强硬主張に對しマック首相サイモン外相は穩健策を主張し徒らに强硬態度を押進める結果却つてドイツ政府を激昂させ結局全般的安全保證を條件にドイツ政府の參加を確保出來ぬ虞があるとの見地から何とかして決議案の字句を緩和させやうと斡旋したと云はれる（ムッソリーニ首相も態度軟化しドイツ政府を含む全般的協約案に傾いて居ると傳へられて居るが、ベルサイユ條約の一方的廢棄を排撃することは英米伊三國代表とも異論が無いから結局今回の會議で國際條約の神聖を擁護する共同決議案を採擇聯盟理事會に提出する事となるものと觀られる

會議後發表した「公式コムミユニケ」

【ストレーザ十一日發國通】ストレーザ會議第一日終了後午後八時第一次公式コンミュニケが發表された、コンミュニケ要旨左の如し

英佛伊三國政府代表間の討議は十一日午前十一時ベラ島ボロメオ宮殿音樂室でイタリー首相ムッソリーニ氏司會の下に開會勝頭ムッソリーニ首相簡單に歡迎の挨拶を述べ次いでマクドナルド英首相は刻下の時局に關する英國政府外交の根本諸原則を説明した、終つて外相はベルリン訪問の經過を報告時に東歐ロカルノ協約案ダニューブ協約案協約案空軍ロカルノ協約案並に國際聯盟に關するドイツ政府の態度を說明した當初之等問題一切に關し英佛伊三國代表間に意見の交換あり次いで會議今後の討議手續につき具休案の起草を了した會議は午後一時三十分一旦散會午後五時より續開された夜の會議に於てはフランス代表がドイツ政府の徵兵制實施につき國際聯盟に提訴するに至つた理由を詳細說明引續き此の事件につき手續を討議した、討議は午後七時半終了、十二日午前九時三十分より續行される

再軍備を容認せねば 國際會議へ參加拒絕

獨の態度强硬

【ベルリン十一日發國通】ドイツはストレーザ會議に關し各國を擧げてその成行を注目して居るが、政府の態度は頗る强硬でドイツの再軍備を完全に容認するに非ざればドイツは今後開かるべき如何なる會議にも參加しない決心である旨を言明した

石油業法の第二次會談打切り

英米六ケ月保有承服せん

【東京國通】石油業法問題に關する英米石油と日本政府側との第二次會商は十日午後五時から東京クラブにマルコム（ライジングサン）マイヤー（スタンダード）兩氏と小島鑛山、來栖通商兩局長との間に行はれたが問題の中心となるべき點は、六ケ月の保有義務に懸り專ら小島鑛山局長より石油業法の精神に基いて說明を爲し六ケ月の保有義務は業法の許す範圍内に於て可及的緩和の途を講ずることに吝かでない、又貯油設備による經濟負擔に就ては十月になつて實狀に應じて考慮すると答へて一應會商を打切り英米兩代表は夫々歸國の上更に本社重役會議に諮つて今後の對日石油政策の方針を決定する事となつた、英米側も六ケ月の保有義務には結局承服する事となるであらうが之と並行してガソリン値上げ問題は十月に至つて再び擡頭する事必至の情勢となるに至つた

石油專賣で消費者大喜び

滿洲國政府は去る十日以來國防國策上より石油專賣實施を斷行して居るがその後の狀況を見るに新京に於てはガソリン一箱專賣前九圓だつたものが八圓となり燈油は八圓だつたものが七圓と低下し又新京以外の各地に於ても一箱につき五十錢より一圓位安價となり專賣實施前より値上を見た地方は一つもなく一般消費者に多大の便宜を與へ大いに喜ばれて居るが、一方既存營業者の利益に就いても充分考慮されて居る爲今のところ既存營業者側よりの不平も聞かれない

尙各地販賣官署には現在約一ケ月乃至一ケ月半の需要に應じ得る貯油があり政府は未だ外油側より石油を買上げて居ない

内外事務 連絡打合せを兼ね

辨事處主任會議

來る十八、十九日を期し 外交部の第二回會議開催

外交部に於ては來る十八、十九の兩日に亘り第二回辨事處主任會議を開く事となつたが此會議には八辨事處の主任の他に特に駐日公使館原參事官袁新義州領事、及商務官大阪辨公處、北滿特派員公署の代表者も歸京して參加し、外交部より科長以上の首腦部が出席する事となつてゐるので辨公署主任會議の問題たる旅券查證其他通商關係事項が議せられる外、各般の內外連絡打合せが行はれる筈である

撫順千金寨の移轉問題解決

奉天省公署の斡旋

【奉天國通】撫順大山炭礦の礦區となつてゐる撫順千金寨の移轉問題に對しては數年來より問題となり、關係者に於て種々研究中であつたが滿洲事變勃發に依り一時停頓、昨年來再々千金寨移轉委員會を設置し、奉天省公署が斡旋の勞をとり滿鐵と交涉の結果左の條件に依り圓滿解決を見た

一、移轉地、同地方を距る十五町の渾河埋立地九十萬平方キロ

一、上下水道、瓦斯電氣道路及び移轉費（金額）並に之に伴ふ營業損失費其他諸雜費として四十五萬圓は滿鐵側に於て支出する外廿萬圓の低利金を融通する事となつた

因に同地千金寨は人口三萬、戶數五千五百戶、面積七十萬平方キロである、今回の移轉に依り、從來の靜的な千金寨の町も近代的な市街として現出する譯である

大阪の織物商達 輸入稅低減を要望

滿洲各機關へ聲明書發送

在大阪の織物輸出商は「滿洲帝國輸入織物稅率低減期成同盟」の名の下に十日關東軍、滿洲國財政部其他關係官廳に對し織物輸入稅率の低減方を可及的速かに考慮され度き旨の聲明書を寄せ來つた、織物貿易商側の要求するところによると昨年十一月中旬に實施された滿洲國政府の第二次關稅改正は生活必需品の稅率低減とは言ふもの丶所謂徵稅技術上の體系整備を圖らんとしたもので依然それは形式的低減の域を脫してゐないものであるから第三次改正に際しては日滿兩國の通商貿易を一層圓滑にするため輸入織物關稅の全面的低減を請願するといふのである

因みに大阪織物商の希望稅率は左の如くである

品目		稅率
絹織物	從價	二割
人絹織物類 人絹交織	同	一割五分
毛織物	同	一割
綿織物 生地物	同	五分
晒物	同	五分五厘
加工物	同	一割
麻織物	同	一割
絹を除く各種織物	同	七分五厘

ハル國務長官 齋藤大使と會見

【ワシントン十一日發國通】齋藤大使は十一日國務省にハル長官、セーヤ外務次官補を訪問、日米貿易關係改善に關し長時間に亘り協議を遂げたが、その內容は左の如くである

一、日米兩國間に於る片貿易の調整

一、日本製品の中南米販路開拓問題

一、日米兩國及ラテン、アメリカ諸國間に於る貿易調整案

齋藤大使は日米兩國間の貿易上日本が常に入超となつて居り、米國とラテン、アメリカ間の貿易では米國が入超となり、日本とラテン、アメリカ間ではラテン、アメリカが入超となつて居る事實を指摘し日米兩國並にラテン、アメリカ間に三角的求償關係を確立する可能性を說きハル長官の意向を打診した

會見後 齋藤大使語る

【ワシントン十一日發國通】齋藤大使は語る

日米兩國間の通商關係調整に就きハル長官、セーヤ次官補と意見を交換した特に日米兩國及びラテンアメリカ間に三角的な貿易關係を確立する案につき討議した日本の米國品輸入は米國の日本品輸入に較べ約二倍に當つてゐる、日本としては米國又はラテンアメリカ諸國と協定して業工品の販路開拓を圖る必要がある譯だ但しハル長官、セーヤ次官補兩氏共目下日米間には何等經濟上の利害衝突がなく健全な貿易關係が存在してゐるので別に求償通商條約等の交涉を必要としないとの意向であつた、何れにせよ兩國間の貿易關係は今後とも友好的に且双方に有利に發展するものと確信する

今日皇帝陛下御成りの湯島聖堂

畏くも 將病將士の御慰問

御菓子料御下賜の御沙汰

【東京國通】帝皇陛下には今日第一衞戍病院を訪はせられ、事變以來滿洲國建國に、又治安維持の爲名譽の傷いを受けた日本將士を御慰問遊ばされるが、同時に全國各衞戍病院に收容中の約八百の將士に對し御菓子料として金一封を賜るべき由御內意があつたので係員一同は感激してゐる

綴錦の富士山の額 京都府献上品

【京都國通】京都府から獻納する綴錦富士山の額は四隅に盟邦國の御紋章たる蘭を彫刻した金色燦然たる額緣に納められ、寸法は幅六尺七寸、高さ五尺二寸の地で白雪を頂く富士山の雄姿が靉靆たる雲表にそびえ立つ圖柄で、此種織の創始者たる川島甚兵衞氏が謹織したるものである、此綴錦と言ふのは本邦では遠き天平時代に存在したるもので現に奈良正倉院の御物中にも納められてあり、優雅の中にも壯麗壯嚴なるものである、川島氏はこの織方につき苦心研究の結果近時漸く世界的に日本の綴錦として知られる樣になり、萬國博覽會に出品して最高賞を獲得し和蘭ヘーグにある平和宮殿の壁掛は我國の代表的美術品として政府から贈られたものであつて、此外各國の元首貴顯等へ贈物として使用されてゐる

中等學校生等九千名 皇帝陛下御奉送

【東京國通】皇帝陛下には十五日御退京遊ばされるが、東京市教育局では市立學校代表の女子中等學校生千二百名、男子中等學校生千五百名、小學校生四千二百名、青年團防護團員各一千五十名、計九千名を離宮前に堵列させ奉送申上げる事になつた

總務處長後任 植田氏に內定す

經理部長も近く補充さる 特別市公署新陣容

さきに勇退した新京特別市公署總務處長橋口勇九郎氏の後任に關してはその候補者として傳へられるもの今日まで七八名の多數に上りいろ／＼取沙汰されてゐたものだが最近漸く監察院審計部審計官植田貫太郎氏に內定し近く閣議に諮つたうへ正式發表を見ることゝなつた、氏は高松商業學校出身、これといつた學歷こそないが立志傳中の人として人格手腕ともに日系官吏中のピカ一である滿鐵在社十五年その間主として經理部にあつたが數字に明るいうへに稀に見る人格者として一般から敬慕され曾て滿鐵社員會の部長たり、また雜誌新天地の同人として實際雜誌を一人で切り廻はしてゐた、なほ市政公署では科長中の最も重要な椅子である經理部長も現在缺員になつてゐるがこれも近く補充されるはずで目下のところ民政部方面から物色されるらしく副處長級の人物として宇山理事官の轉任說が最も有力である

柴、田中氏 あす着京

滿洲國最高檢察廳首席檢察官に新任した柴碩文氏及び新任同廳書記官田中襄美氏は來る十四日アジアで着京する

井野、後藤氏 十七日着任

新任滿洲國最高法院首席庭長井野英一氏及び新任同法院書記官後藤丈夫氏は來る十七日アジアで着京の筈である

基督教青年會 月例會

新京基督教青年會では十三日午後七時から記念公會堂第四集會室において會員二十餘名集合、月例會を開き本年度の事業計畫の協議を行ふ

一言

いつか映畫演藝直營プランをかつぎ出して一般の非難をかつた記念公會堂の當局者あれで十二分に懲りたかと思ふとさに非ず、近ごろ又々映寫機の買入れを畫策中だそうな▼どうもこんな相手にかゝつては市民もたまらない、あの當時あれだけ理事會でさん／＼やられたのだから、常人ならそんなことをおくびにも出せないはずなんだが、それを平氣で出すところこの人どうも春先とはいへ正氣の沙汰とは思へない▼當時吾々が主張したやうに映寫機購入必ずしも惡いといふのではない、時期さへ來ればそうあせらずとも出來る時に出來るもの、まだ肝腎の食堂さへもつひ最近人選が決つたばかりではないか▼公會堂自體のなすべき仕事はまだ／＼幾らもころがつてゐるこれを顧みず就任早々から一にも映畫、二にも映畫、映畫ならでは世が明けぬなどはどう見ても常軌ではない▼こんな人に高價な映寫機なんぞあてがつてはどんな仕事を仕出かすか知れたことではないとは偶語子ならずも誰もが最も氣にかゝるところ▼それとも又再度の大醜態を演じて見ますかな、映畫ファンならずも大向ふは拍手喝采、但し今度は責任だけは充分取つて頂くことですよ

人事往來

▲田邊熊七氏（滿洲國參議）十二日午後歸京
▲寶熙氏（同）同
▲佐々木少將（軍政部最高顧問）同
▲草間大佐（關東軍司令部）同
▲堀宗一郎氏（江藤會社大連出張所員）同時來京ヤマトホテルへ
▲中川良三郎氏（同）同
▲飯田克馬氏（正金銀行新京支店員）同時歸京
▲安藤夫氏（同）同
▲今吉敏雄氏（拓務省事務官）十二日午後來京
▲板橋樂治氏（龍江省總務科長）滯京中のところ十二日午後八時發赴任

社説

スポーツの日滿親善
青年よ、手をつなげ！

往古においては、社會經濟すべてが種族部落の小さな範域に封鎖されてゐたために、いはゆるスポーツといふものもその範域内だけでのオリンピアの野の集ひであり、收穫の饗餞を喜ぶ民衆悦樂であつて外に對した場合には腕力、武力を以てする闘爭戰爭以外には無かつたのである。今日においてもかかる闘爭は反つて大規模に行はれるのだが、一方には國際競技といふ和やかな「競ひ」が行はれるに至つたことは世界史の大きな進歩を示すものと言はねばならない。

◇

日本の東亞における行動が強くアメリカを刺戟し、太平洋上暗雲たゞよふかに思はれた時、アメリカ一流の野球團が日本を訪れて豪華版的歡迎を受けた事實、そしてそれがアメリカに報ぜられてアメリカの空氣に明るいものを注入したことを思へば、スポーツが社會的に果すところの役割も大きいものがある。オリンピックを一九四〇年に東京において開催せしめるためにいかに日本が熱心であるか、その理由もうなづけるのである、もとよりわれらは神聖なスポーツを功利的な見地から道具扱ひにするが如きには決然と反對する。ただ言ふのは、民族と國籍の違ひを超えて美しく展開される明朗な現代風景が持つ義だけは、社會的に見て無視出來ぬといふのである

◇

滿洲國皇帝の御訪日を記念して、四月十五日神宮外苑で擧行される日滿交驩體育大會に滿洲スポーツ界の雄をすぐつた、四十七名の一行は先月新京發日本へ向つたのである。體育聯盟理事の言に「世界征覇を目指して躍進せられつゝある日本競技界に相對するには滿洲國の現狀は未だ全く幼稚でありますが昨年東洋體育協會が創設され本年は實に東洋體育界の輝しい門出の歳でありこの機會に大いに日本競技界に學び且つスポーツを通じ……盟邦日本國民各位に心からなる謝意を表し同時に兩國青年の固き親善を期する」と。以てその意氣込みと自負する使命を知るべきである。諸君が陸上競技に、籠球に、排球にまた水球に展開するであらう美技はそのまゝで躍進滿洲の青年の元氣を示すものしかも日本の大衆をグランドに、フイールドにひきつけて期せずして兩國親善の美果を收めるものである。われらは切に諸君の自愛を祈り、なほ又その間に良き收穫を學び來らんことを希望する。

◇

時まさに四月も半ば、日本の自然が空氣が最も良好な條件に自らを裝ふ時である。滿洲國皇帝御訪日を記念して催される諸種の行事の中でもスポーツ使節諸君の荷ふ役割は最も明朗しかも意義深きものである。親善融和の鼓手のうへに、青年よその場所に着け、用意せよとの號令は鳴りひびく、たたふべき春だ！。

ソ滿國境の警備 却つて嚴重となる
札賴諾爾北方に兵舍二棟建設

北鐵讓渡成立し、日ソ滿關係の好轉を傳へられ、極東赤軍十萬の歐露移駐說すらあるにも拘らず、これと反對に實際には最近のソ滿國境警備以前にも增して嚴重となりその眞意奈邊に在るかを疑はしめてゐる、即ち舊北鐵管理下に在つた炭坑の所在地として知られてゐる札賴諾爾の此方アバガイドエフスキイには新たに赤軍兵舍二棟の工事が行はれ盛に建築材料を運搬する馬車の往來が頻繁を極め、またマツエーフスカヤよりアバガイドエフスキイに至る國境巡察回數はずつと增加し、赤軍の動きも活潑となり攻防訓練を頻りに行つてゐる

ソ、滿鐵道連絡會議
ソ聯開催要望
代表にはルデー氏選ばれん

近くハルビンに於いてソ滿兩國の鐵道連絡會議が開催されるものと豫想してゐる、接收後に來るものとして兩國鐵道の連絡協定をなす必要があるのであるが、專らソ聯側に於いて主動的に右會議の開催を希望して居りすでに提案を作製中であると傳へられてゐるこの會議にはソ滿兩國の交通部に所屬する鐵道專門家が出席する筈であるが、ソ聯側の主席代表者は元北鐵管理局長ルデー氏と見られてゐる、それかあらぬか同氏は近親者に接收完了後まだハルビンに滯留してゐるのはこれがためであると語つた由である

目下その實行案を練つてゐるが之が實施に先立ち先づ總督府は來る十五、六日頃より約二週間の豫定で社會課竹內囑託及三浦屬を滿洲に派遣、新京、奉天、四平街、大連等で大使館、關東軍その他滿鐵等の各機關と具體的打合せを行はしむることゝなつた

無職鮮人激增
當局持て餘す

【大石橋發】大石橋に居住する鮮人は先月に比し五戶增加せしが人口は二百名と云ふ多數に增加した之れ等鮮人は概ね無職者であり中には如何はしき人物も介在して居るものと見近く嚴重なる調査を行ふものゝ由であるが孰れにせよ當局は持て餘しの態である

鮮內勞働者
五千人を滿洲に送る

【京城國通】總督府では昨年來の災害に鑑み罹災民の生活緩和と勞力の調節を期するため鮮內では消化困難の勞力を滿洲に供給すべく曩に駐在機關を通じて之が需給狀況を調査中のところ、本年度滿洲の各種建設工事に約四十五萬人の勞力不足を來す事が判明した、然しその大部分は山東苦力を以て充される豫定なるも中約一萬五千名は內鮮滿人を使役することになつてゐるので總督府は本年約五千名の勞働者を滿洲に送る計畫を樹て

『建築と電氣』
座談會開く
電業公司新京營業所主催

滿洲電業新京營業所では目覺ましき國都建設に對し一層電氣使用文化の合理化を計る爲建築業者を始め關係各方面の權威者を網羅し十一日午後三時より大和ホテルに於て「建築と電氣」の座談會を開催した、出席者は滿洲國側需要處建設局、中央銀行等を始め關東軍及建築請負業者新聞社員等主客四十餘名、各々專門的立場より內外線工事より照明の改善、電氣工事費見積り內容、耐久力、ショーウインド便所、水道等の最も簡單なる煖房方法等幾多當業者間の質疑研究發表あり豫想以上の好成績を得て午後六時終了引續き晚餐後八時閉散したが新京に於る簡易な家庭施設新案電氣による煖房裝置數件は近く發表さる筈である、なほ出席者は左の如くである

來賓 日滿土木建築協會石田茂氏、▲滿鐵新京地方事務所建築係大澤能吉氏同機械係三橋建兒氏、▲中央銀行大澤庚子男氏、同營山忠雄氏、山本寬氏、▲滿洲國需要處相賀衆助氏、中田武氏、笛木英雄氏、石井達郎氏、矢追又三郎氏同電氣係原宗次氏、同設備係河瀨壽美雄氏、▲市政公署福葉米吉氏、▲建設局奧田勇氏、村越市太郎氏、▲關東局建築係臼井建三氏、▲關東軍工務課原田米藏氏、同遠藤文也氏、▲新京建築助成會社南信氏、▲柴田工務所柴田正氏、▲三共建築事務所佐藤武夫氏、▲野村建築事務所野村孫市氏、▲清水組出張所黑岩正夫氏、▲大倉土木井上荒太郎氏、高岡組出張所岡嘉幸氏、▲滿洲電氣合資籠谷保氏、▲東京電氣會社星野秀敏氏、同小澤重三郎氏、▲滿洲電氣協會佐々田道德氏、林三藏氏、▲大新京日報社岡田重美氏、▲新京日日新聞社林芳助

主催者側 電業公司側 山本木生、吉良金太郎、野村欽二、宮啓之、阪田昭、中村堯男、横山氏、梅林貞記、小山內繁、中川三郎、石野石の諸氏

窯業稅改正に
奉天當業者大恐慌

【奉天國通】奉天市公署に於ては大奉天都市建設の經費捻出の爲め豫てよりヨウ業稅の稅率改正を企圖してゐたが最近愈々積極的に管內各ヨウ業者の業態調査を行ひ而して七月一日より實施する模樣である、之が爲め市內當業者は大恐慌を來し目下對策考究中である

歐露の赤軍を
極東に農民として移駐す

ソ聯當局はソ滿國境地帶全面に亙つて軍備强化を行つてゐるが、最近行つてゐる軍事移民も注意に價ひするであらうこれは歐露方面の赤軍を召集し、極東ソ滿國境地帶に移住せしめ、土地を與へて農業を營ましめる方法でソ聯ではこれを「ソヴエート、カザツク」と呼んでゐる、かかる移民によつて形成された小部落が極東各地に散在して居り、これとともにザバイカル、アムール、沿海洲の各地方に於ける農民及びカザツクの新しい動きが見られる、極東地方は廣漠たる原野であり彼等に土地を與へ農業機具を供給することはさほど困難でない、新たにこの土地に移住する農民には土地が與へられ更に政府から補助金、農業機具及び建築材料等も供給される、一方政府は反ソ的傾向を有するカザツク農民を追放する策を取つてゐる、信賴するに足るソ聯農民を國境地帶に移住せしめて國境方面の不安を輕減せんとする政策である

滿洲國との貿易（二）
ピーター、フレミング所論

國境線の狀態

極東强盛の表現は、その背後にあるものを明らかにすることに依つて確固となる、そして旅行者の印象には疑惑的ではあつても現在の冬期の北滿の小さな町が滿洲國の重い反撥に對する有徵な長旗を提供する

私がそれについて書く所の町は何も重要性を持つてゐるのではない、だからその名を言ふ必要もない、それは北滿のどの町であつてもいいのである、――日本の地圖に新しく現はれた町、鐵道の敷設によつて出來た町である

淸潔で規則的且つ溫か過ぎる汽車の中で支那人の乘客は不作法な日本軍人に出來るだけ席を讓る、夕暮れに汽車は最終驛に着く、三年前には存しなかつた電氣が一九三一年急激に人口の殖えた俄出來の街の骨組を照らしてゐる、がつちりした停車場に武裝列車がとまる、まだ匪賊がゐることが頭に浮ぶ、旅行者は馬車か俥を驅つて騷々しい街に入る

ホテル問題

彼は今や重大な問題を決定せねばならない、支那式の小宿に泊るか、日本人のホテルに行くかである、若し後者を選ぶならば容易に電氣看板のあるホテルを見出せやう、彼は微笑と叩頭とで迎へられ小さな部室に案內される、普通綺麗な小室で低いテーブルと蒲團のたゝんだのを置いてある、そこで年齡、國籍、職業を書き込む紙を與へられる、その不利益は二つある、一つはどうも寒いことである、もう一つは一晚の宿賃が條件を考慮してどうも强奪的であることである、それは鐵道地域の立派な日本ホテルの値段と同じである、それが支那宿に行くと雰圍氣も違ふし賃率も違ふ、部屋代は日本人のそれの八分の一位である、其壁には新聞紙が張つてあり、床の下から火をたく がある、テーブル、茶瓶、私の經驗では生活の最低必要品が置いてあるのである、支那宿は普通土製家屋の集合である、その內庭は馬をつなぐ場所になつてゐる、そこでヨーロッパでは見られない位に驢馬や豚や犬が優遇されるのである、歡待は極めて形式的で官僚式訊問はやらない（つゞく）

滿洲國辭令

官職	氏名
蒙政部事務官	正珠爾札布
陞敍薦任五等 興安東省公署民政廳長	志達圖
陞敍薦任三等 興安東省公署秘書官	蒼明順
興安東省公署事務官	阿罕合
同	綽克巴圖爾
同	墨根巴圖爾
陞敍薦任五等（各通） 興安南省公署參與官	白濱晴澄
陞敍薦任一等 興安南省公署事務官	小野豐和
同	頌嘉
同	包尼雅巴斯爾
陞敍薦任五等（各通） 興安西省公署參與官	松岡信夫
陞敍薦任二等 興安西省公署理事官	薩拉扎布
興安北省公署事務官	保定
同	德春
陞敍薦任五等（各通） 興安警察局警正	郭興德
同	色楞多爾吉
同	金昌
陞敍薦任六等（各通） 監察院監察官	疋田拾三
陞敍薦任三等 監察院監察官	中村寧
陞敍薦任四等 監察院監察官	武岡嘉一
同	林鈞寶
陞敍薦任五等（各通） 監察院審計官	城崎貞藏
陞敍薦任四等 監察院審計官	森田鋼治
同	王士香
監察院事務官	岡本武德
同	黑田章治
陞敍薦任五等（各通） 監察院事務官	傳廣義
陞敍薦任六等	
（以上二年三月三十日）	
國務院總務廳理事官	佐藤正一
兼任國務院總務廳秘書官敍薦任三等	
（三月三十日附）	
法制局屬官	鄭敦復
任法制局事務官敍薦任六等	
（四月一日附）	
郵政管理局屬官	佐藤平四郎
郵局屬官	
轉任郵局屬官敍委任二等	
轉任郵政管理局屬官敍委任三等	野村宗一
郵局屬官	張光斗
轉任郵政管理局屬官敍委任四等	
（以上二月一日附）	
任實業部技士敍委任三等	木下德一
（三月十八日附）	
任實業部技士敍委任二等	西林孝貞
（三月三十日附）	
永吉縣參事官	安武愼一
給九級俸	
鳳城縣參事官	濱田正三
給十級俸	
（二月一日附）	
法制局參事官	武藤富男
給五級俸 法制局第一部勤務を命ず	
司法部理事官	山菅正誠
給五級俸 司法部刑事司勤務を命ず	
檢察官	大竹多三郎
轉補北滿特別區地方檢察廳檢察官	
（三月二十九日附）	
國務院總務廳秘書官	佐藤正一
國務院總務廳秘書處勤務ヲ命ズ	
（三月三十日附）	
法制局事務官	鄭敦復
給九級俸	
（四月一日附）	
郵局屬官	佐藤平四郎
給七級俸	
郵政管理局屬官	張文學
給六級俸	
郵政管理局屬官	野村宗一
給八級俸 哈爾濱郵政管理局勤務を命ず	
郵政管理局屬官	張光斗
給月俸七十五圓 哈爾濱郵政管理局勤務を命ず	
（以上二月一日附）	
實業部技士	木下德一
給月俸八十五圓 實業部農務司勤務を命ず	
（三月十八日附）	
實業部技士	西林幸貞
給月俸百五圓 實業部農務司勤務を命ず	
（三月三十日附）	
法制局事務官	鄭敦復
依願免官	
（四月二日附）	

商況欄
（四月十二日後場）

金銀市況

●上海標金

前引	八六〇、〇〇	八五三、〇〇
後寄	八五六、五〇	八五二、〇〇
步	八五六、〇〇	

●大連金鈔票

現物		
寄付	一三三、八〇	乘
引	一三三、一五	替
出來高	五〇萬	
四月廿八日限	四月十三日限	
寄付	一三三、七五	申
步	二、七〇	
	二、八五	
	二、九〇	不
	三、一〇	
	三、四〇	
	三、一五	
	二、九〇	
引		
出來高	三三萬	

●大連鈔票銀大洋

現物	一一七、〇〇	一一七、五〇

●奉天國幣對金票

現物	一〇九、五〇	一〇九、四〇
▲四月廿八日限		
寄付	九一六、五〇	
引	九一六、〇〇	
出來高	一七萬	
現物	一一七、〇〇	一一七、五〇
●奉天國幣對金票	一〇九、五〇	一〇九、四〇

爲替相場

▲上海爲替

▲日本向

第一回	賣	一一三、二五〇
	買	一一三、七五〇
第二回	賣	一一三、二五〇
	買	一一三、七五〇
第三回	賣	一一三、二五〇
	買	一一三、七五〇

▲倫敦向

第一回	賣	一志六片一六分二
	買	四分三
第二回		不變
第三回		

▲紐育向

第一回	賣	三七弗 一六分二
	買	四分三
第二回		同事
第三回		

▲大連爲替

▲上海向

一〇四五〇〇	一〇〇五五〇
一〇五〇〇〇	一〇〇四五〇
一〇四七五〇	一〇〇四〇〇
一〇五〇〇〇	

▲國合向

一〇〇三〇〇	一〇〇三五〇
一〇〇三五〇	
一〇〇四〇〇	

新京取引所市況
（四月十一日後場）

●大豆

	寄	引	出來高
現物（一石値段）			
定期（混合百斤値段）			
現物			
四月限	—	—	
五月限	—	—	
六月限	—	—	
七月限	四、五五	四、五五	七車
八月限	四、六二	四、六一	六車

●高梁

	寄	引	出來高
現物	—	休	—
四月限	—	—	
五月限	—	—	
六月限	三、五六	三、五六	三車
七月限	—	—	
八月限	—	—	

●鈔票對金票

十三日限		二十八日限
寄	—	一三三、〇〇
引	—	一三三、一〇
出來高	—	三萬一千

●國幣對鈔票

十三日限		二十八日限
寄	八二、〇〇	八二、〇〇
引	八二、〇〇	八二、〇〇
出來高	三千	八千圓

手形交換（十二日）

金票	四九〇枚	一五、八二、三五〇、四六
鈔票	一〇枚	四、七〇、九七〇、七五
國幣	一五枚	五、五三、四四四、八九

特產市況

●大連大豆

袋込	四、九六	四、九六
四月限	四、九五	九、九五
五月限	五、〇三	五、〇三
六月限	五、〇八	五、一〇
七月限	五、一五	五、一六
八月限	五、二二	五、二〇

●同 豆粕

現物	一、四七五	一、四八〇
四月限	一、四九五	一、四九五
五月限	一、五一〇	一、五一〇
六月限	一、五一五	一、五一〇
七月限		

●同 豆油

現物	全休	—
四月限	一五、〇〇	一五、〇〇
五月限	一五、〇〇	一五、〇〇
六月限	一五、〇〇	一五、〇〇
七月限	一五、一〇	一五、一〇

●同 高梁

現物		
四月限	四、一一	四、一一
五月限	四、一七	四、一四
六月限	四、一三	四、一九
七月限	四、二三	四、二三
八月限	四、二六	四、二三

▲哈爾濱大豆

四月限	一、一五〇〇	一、一五二五
五月限	一、二〇〇〇	一、二〇〇〇
六月限	一、二一〇〇	一、二一〇〇

●同 小麥

四月限	一、五〇二五	一、五〇二五
五月限	一、五三〇〇	一、五三〇〇
六月限	一、五四〇〇	一、五三五〇

株式相場

▲大連株式（短期）

銘柄	寄	引
五品	二〇、三〇	二〇、一〇
豆新	二四、二〇	—
錢鈔	三一、五〇	
東新	一四七、一〇	一四六、四〇
日產	九七、四〇	九六、八〇
鐘新	二四、八〇	
滿鐵	六五、一〇	
二新	七七、二〇	

▲奉天株式（短期）

銘柄	寄	引
滿取	一四七、二〇	一四六、五〇
東新	一三四、五〇	一三三、八〇
鐘新	九七、六〇	九六、八〇
日產	九〇、五〇	九〇、〇〇
大新	二〇、四〇	
五品	一四、七〇	
豆新	一五、六〇	一五、六〇
電甲	三一、七〇	三一、七〇
同乙	六四、八〇	六四、七〇
滿鐵	二二、七〇	
二新	九、五〇	
東拓	三〇、四〇	
東亞	六四、〇〇	
日魯	二五、二〇	六五、二〇
滿興		
滿毛		
優先	一七、四〇	—

第一回 ▲阪神日米爲替 不變
第一回 ▲阪神日英爲替 不變
一〇〇四五〇

東滿

吉林商埠地區劃の大擴張計畫案
現在の約七、八倍に亘る地域 工業街の發展を促進

【吉林支局發】邦人の來住者が日に月に增加する關係上現在商埠地內に殘つて居る數萬坪の空地はこゝ一、二年內に全部貸下げ濟みとなるべき見込みなので、市政籌備處に於ては商埠地の區劃を一層擴大して邦人の飛躍的發展に便宜を與へんとて早くより調査を續け近々關係方面の諒解を得て其實現を圖らんとしてゐる其案は北極門より進花泡、庫藥子、飛行場北側等を通じて松花江に達し更に江岸を上流に迂回して小東門に半圓を描く內部一帶を永吉縣より移管して商埠地に加へんとするもので之れが實現すれば吉林の商埠地は現在より七、八倍擴大される筈である、尤も右に關しては商埠地の擴張とするよりも市の行政區劃擴張とする方が良いとの說もあり、孰れに決するやは未定なれども何れにせよ工場街の設定等には多大の便宜をん計ることであらう

誠廳長拉致の匪首逮捕さる
半年目に農安で

【吉林國通】昨年九月五日夜半部下を率ひて省城巴虎門裡公館に侵入折から熟睡中の高等檢察廳長誠爾壽氏以下二子を脅迫拉致し各方面に異常なショックを投げかけた事件に關してはその後各當局必死の追及の結果匪首三省を除く以下一味悉くを逮捕更に三省の足取探求の所はからずも農安の自宅に潛伏中なるを探知、三月末吉林警察廳の手により難なく逮捕、嚴重取調を續けて居たがこの程一段落を告げたので近く一味同樣處刑される模樣である、即ち三省は當日拉致せる誠廳長を官憲の急追により奪還された後各方面を放浪、惡事を重ねて居たが官憲の追及愈々猛烈なるを知り遂に一味を解散し自分は農安の自宅に潛伏中なるを當局の知るところとなり遂に天網に惡の淸算をなすに至つたものである尙本人の自供によれば同廳長拉致當時擊された裏面の政治的意味は全然なく唯多額の金品欲さの襲擊なる事が判明した

大弓倶樂部
十四日稽古始め

【吉林支局發】當地の大弓倶樂部は昨秋十月十七日神社の上棟式を當日風雨を冒し盛んな納會式を擧げて以來多眠狀態を續けて居たが、昨今の暖氣を迎へては同好者はヂッとしては居られず寄り〳〵協議の結果愈よ來る十四日の日曜日午前十時より稽古を始めることゝなり同時に初心者の爲めにも用具を取揃へて新規入會を待つてゐる

敦化消防組第二回總會

【敦化發】敦化義勇消防組は昨年五月結誓式を擧げ專ら內容の充實、機械器具の完備をなし同九月發會式を擧げ、組長に飯田正庸氏、副組長に古閑七郎氏任命、組員七十名の有力なる消防組にして爾來水害火災の出動、實に二十數回に及びその間相當の成績を擧げ、日滿住民に名實共非常の心强さを見せて居るが、四月七日正午より敦化小學校において來賓、組員多數出席の上第二回總會を開いた

飯田氏は過般民會長に就任したるを以て辭任し、其の後に古閑七郎氏を組長に、細原與吉氏を副組長に任命其他役員改選をなし、守備隊安江少佐、憲兵隊、領事館其他十餘名の來賓あり、松波署長の訓示、安江少佐の有益なる講話あり、午後二時會を閉ぢ、直ちに宴にうつり四時散會した

間島地方の傳染病
昨年中に六百三十七人

【間島發】昭和九年中間島および琿春地方における傳染病患者は六百三十七人でうち內地人九十名、朝鮮人五百四十七名、死亡者は內地人十名朝鮮人百六名であつた

これが內譯病名は痘瘡內地人二十八人(死亡三)朝鮮人三百二十四人(死亡七一)パラチブス內地人十六人、(死亡一)朝鮮人十六人、(死亡一〇)腸チブス內地人十九人(死亡二、朝鮮人九十四人(死亡一六)猩紅熱 內地人十九人(死亡二)朝鮮人三人(死亡一)發疹チブス 內地人一人、朝鮮人十七人(死亡三)赤痢 內地人五人(死亡二)朝鮮人三人(死亡一)ヂフテリヤ 內地人二人、朝鮮人九人(死亡四)流行性腦脊髓膜炎 朝鮮人一人

南滿

奉天市政公署が戶別稅徵收計畫
市の財政を確立し 大都市計畫の主要財源とす

【奉天國通】奉天市公署では奉天市の經濟的發展に伴ふ一般市民の生活向上、定住性の增加等に鑑み市財政の確立及び都市計畫實行の主要財源として戶別稅の徵收を計畫中であるが、何分該稅は直接市民の生活に影響するものである爲め愼重準備中である

瓦房靑訓
第一回終了式

【瓦房店發】瓦房店靑年訓練所第一回修了生及本年度新入所生二十八名の修了及入所式を九日午後四時より小學校講堂に於て擧行中根地方事務所長、岩崎守備隊長、谷本警察署長外多數の來賓あり定刻全員起立國歌合唱勅語捧讀に次ぎ修了生に對すそ修了證書本年度皆勤者に對すそ賞品の授與、雪本校長の戒告新入所生の宣誓あり中根地方事務所長岩崎隊長及谷本警察署長、松尾地方委員議長、梅原在鄕軍人分會長、廣瀨駒雄氏等交々立つて祝詞訓戒希望等を述べて盛大を極め最後に一同記念撮影を爲し同六時終了した

安東地方の精神道場
孔子廟を省て造營

【安東國通】安東省公署では安東に滿洲國民の根本的精神を培養する孔子廟が全くないのを遺憾とし之が造營方につき研究中であつたが、愈々明年度豫算に請求する事となり具體案作成中である、實現の曉は安東に新な名所が一つふえる譯でもあり安東地方民の精神道場が出來る譯で期待されてゐる

閻旅長就任
抱負を語る

【營口國通】今回混成第四旅長に就任された閻家梅少將は各方面に就任挨拶の後流暢な日本語で左の如き抱負を語つた

不肖大命を拜して混成第四旅長に任命されその責任の益々大なるを覺えました、滿洲國軍も漸く近代的軍備を備へたとは言へ、まだまだ改良研究すべき點多々あるので今後も日本軍官の指導よろしきを得て大いに滿洲國軍の精華を發揮したいと思つてゐます

熱河警務指導官會議
―討伐宣撫方針を協議―

【承德國通】高粱繁茂期を控へて朝陽、靑龍、凌南縣下に匪賊蠢動しつつあるに鑑み警務廳では各縣より警務指導官を招集し十一日午前九時より同廳會議室にて小林廳長、岡特務機關長、由里其他關係官出席の下に警務指導官會議を開催、討伐方針宣撫工作等につき協議するところあつた尙十二日も續行される筈である

石油卸賣商
四十四軒決定

【奉天國通】幾多の問題を醸成した滿洲國石油專賣法は十日より實施されたが奉天に於ては先般三十萬圓を以て設立された煤油總批發公司の手に依つて指定卸賣人に賣捌かれるが、奉天省に於ける指定卸賣人數は四十四軒である

日本から寄贈の櫻の苗木一千本着奉

【奉天國通】日本中堅國民會代表寺尾東京驛長から奉天市政公署に贈られた櫻の苗木一千本は十日奉天に到着したので萬泉園と瀋陽公園に植付けられた、苗木は未だ三尺ばかりの高さで一、二年培養して大きくし各所に分植開花せしめようと言ふ計畫である奉天に日本の櫻を咲かせたいと言ふのは居留民の久しい希望で嘗つて滿鐵事務所で數回に亘り移植を試みたが奉天の土質濕度が櫻に適せず一年目は開花するが二年目から非常に萎微し奉天で櫻花を樂しむといふことは不能事とされて居たが奉天市政公署大木技師は是非咲かせて見たいと力んで居る

心一つで店光る

當選標語發表
應募數が物語る小賣商人の動向
商店サービス改善

【大連支局發】大連小賣業合理化常設委員會では過般來小賣業サービス改善の目的をもつて、商店サービス改善標語を廣く滿洲を始め、內地台灣、北海道に亘つて募集中であつたが、去る三月末日を以つて締切つた所、應募數無慮七千五百余に達し、委員會では小賣商問題に對する全國的關心の程度を雄辯に物語る數字として、愼重なる審査方針を以て詮衡が行はれた結果左記當選作が發表された

一、一等 ナシ
二、佳作(十名)
一、良い品に頭と値段下げて賣れ　名古屋市南區西古渡町室子五八　梶井　正
一、見えぬ話に誠心見せよ　大連市信濃町一二七　梶山豐吉
一、客の鏡に眞心うつせ　大連市大黑町四七　深町こう
一、お客は店の扉の神　安東縣市場通七ノ四　池田滿洲男
一、心一つで店光る　福岡市東中洲町川丈內　菅秀一
一、賣ると思はず見て貰へ　大連市若狹町三五　宮崎英男
一、滿足與へて戴く繁昌　東京市神田區末廣町二八　導和病院藥局　川越多賀三
一、誠心搞けて良き品包め　鐵嶺松島町七(田中組內)　田中　一二
一、サービス吝むな客惜め　奉天霞町四三ノ二　西原末次
一、愛嬌一つで二つ賣れ　在齊々哈爾日本領事館內　中島　文子

尙應募狀態を見ると類句の非常に多かつたこと同一人にして大同小異の標語を多數に見たことが標語の性質上已むを得ないとしても、奇異に感ぜられる偶然の一致、或は既に世に流布されたものの收錄等必ずしも獨創新作とのみ見られないもの等ありこれらは審査上相當考慮された樣子である

應募狀態、審査方針を示せば次の通りである

一、地別に見たる應募狀態

地別	數
大連	二三六〇枚
滿洲	九五九
朝鮮	七三
內地	四〇六三
臺灣	一六
其他	三
無效	八八
合計	七五六二

二、用語から見た數の多い文字
サービス　誠心(まごゝろ)　親切叮寧　良い品　買ひ良い(入りよい)(明るい、朗か)笑顏(にこにこ)買ふ身　愛嬌　等

三、審査標準
一、サービスの核心的意義を表現したもの
二、店のスローガンとなるもの
三、店則的價値あるもの
四、獨創的なるもの

右の要件を具備したものを上、中、下の三階級に銓衡した

尙賞金の授與は公刊又は常用せられたるもの等の剽竊と否とを確むるため發表後一ケ月の期間を經過して贈呈される筈で入撰標語は委員會に於てポスター其他に調製し一般商店の利用に供する計畫である

北滿

滿鐵の帝制實施記念 黑河慈善病院建つ
邊土の民へ惠む衛生施設

滿鐵では滿洲國帝制實施記念事業として黑河市南門に經費十萬圓を以て本四月より滿鐵慈善病院を建設するに決した本病院は十一月頃竣工の豫定であるから開院の曉は邊境の街黑河の市民も衛生施設の完備した生活に惠まれることゝなるわけである

靖安軍笹鹿連長
壯烈な戰死

【ハルビン國通】靖安軍第一團長、步兵上尉笹鹿隆一氏は去る八日寧安南方園山子東北方地區を單身巡察中匪賊の密偵に遭遇し力戰努めたるも衆寡敵せず遂に壯烈な戰死を遂げた旨十一日第四軍管區司令部に入電があつた、氏は本年卅五、鳥取縣米子市生れ、奉天葵町の留守宅には妻女みち子さんが居り前途ある働き盛りの人として惜しまれて居る

牡丹江の大都市計畫
近く調査を開始

【ハルビン國通】濱綏線における交通、產業の中心地として最近頓に發展を示してゐる牡丹江に大都市計畫が進められることとなつた、卅萬坪の土地に人口十萬人を目標として本年度より三ケ年の繼續事業で都市計畫が進められる譯で濱江省が主となつて既に係員を派遣し近く調査測量を開始するが此の都市計畫完成の曉は濱綏線中の最大都市として市制も實施される模樣である

特命檢閱使張大臣
十七日來哈

【ハルビン國通】滿洲國皇帝陛下の命によつて本年度より行はれる滿軍特命檢閱は張軍政部大臣が特命檢閱使となつて既に第二軍管區の檢閱を行つたが、來る十八日より第四軍管區內の特命檢閱が行はれる事となつた

これがため張大臣は參謀司長李中將を隨へ十七日午後來哈十八日より第四軍管區司令部軍醫養成所、陸軍病院、第四教導隊、第四憲兵隊等を檢閱し、二十二日午前九時歸京する事となつた

通北の靑山炭田
炭質埋藏量期待さる

【チ、ハル發】通北縣靑山炭田は舊軍閥時代より着眼され萬福麟が黑龍江省長時代に試掘した結果、炭質良好と折紙をつけられた儘、滿洲事變に際會し、今日まで放任されてゐたものであるが、最近滿洲炭礦會社員鍋技師一行が現地に乘込み、細密に調査中であり五月中旬一行の歸任を待つて一切判明する筈である、なほ同縣參事官よりの報告によれば、炭質、埋藏量とも相當なものとされてゐるからボーリングの結果有望と判明すればいづれ着手を見るべく早くも鐵道敷設を見越して通北海倫兩縣民間に運動が起きてゐる

家庭

撮つてビツクリする寫眞うつり化粧法

▽……上手に出來上る法は？

春になりますと西公園や大同公園其他の野外でいろ〳〵の機會に寫眞を撮る方が多くなります、そこで寫眞をとる時には、素顔もいけませんが濃化粧も顔をこはばらせるので

禁物 です、薄化粧ならば、生地もきれいに見せられ、顔の輪廓もこはばることはありません、白粉は仕上げには必らず粉白粉を刷いておくと軟かな感じになつてよいものです、白粉は茶色つぽい肌色か、赤つぽい肌色がよく、つけ方は肉のこけた所は厚めにつけ、顔が平面的にならぬやう引立てるためには、瞼に薄くアイシャドウ（眼の上に陰をつけるもの）をつけ、眼頭から鼻の兩側へかけても薄く線を入れておきますと鼻を高く見せられます

頬紅 は一所に濃く赤くつけるのはお猿さんのやうでいけませんから、廣くぼかしてつけ、眉も顔に合はせて描き、口紅もそれと同樣、出來るならば目ばり（目に墨を入れる）を入れるとぐつと眼が大きく見えます

新京高女（七） 内地旅行便り

京都―奈良

―四月一日―

「皆さん起きておくれやす」とすみきつた聲で宿の女中さんに起される事五、六度、やつと皆ねむ相な顔をし乍ら情なさ相に起き出した

内地の朝は非常に寒いぶるぶるふるへながら仕度を始めた

昨日一日の超スピード的見學活動がこんな朝の結果になつたのである、「ア…」まつたくねむたい、旅行で一番辛いのは朝早くおこされる事だ、偶然同じ滿洲の大連彌生女學校の人々と一緒になつた、知友や先生に逢つたりして何んだか嬉しかつた

靴をみがいてもらつてゐる人自分で磨いてゐる人、もう仕度をして出發を待つてゐる氣早な人、旅宿の玄關は出發にかゝつて加へて團体二つの巡り合せで雜沓してゐる

八時、彌生女學校の方や旅寢の一夢を結ばせていたゞいた宿の方々に送られて第三班を先頭に今日の豫定の第一歩を踏み出した

撒水をすませたすが〳〵しい店々の前を通りぬけると枝ぶりのよい松が朝霧の中に印象深く眼についた

和らかい朝の光、敷きつめた玉砂利、御所だ

そのかみ　天皇、皇后兩陛下の常住遊ばされた尊き御場所を拜觀するのだ

×　×

ものさびた御門を這入ると玉砂利の美くしく敷きつめられた傍には緑の常盤木の間に混つて半開滿開の櫻が美くしく咲き匂ふ、電車自動車等あらゆる都會の騷音の中を縫つて物珍げしな顔をして見送る行人の視線を受けながら京都の朝の街を濶歩して行く

先づ天平十年明智光秀の叛反で有名な本能寺につく、當時の寺院はなく境内に信長の供養塔と森蘭丸以下戰死者の碑がたてられてあつた、町の中にお寺があつたので一寸妙な氣持がした

朝のお掃除を急いでゐる建禮門の前を過ぎて愈々皇居の御塀の中に入る、外套を取つて服裝を正し整列して案内人に導かれて曾ては　天皇のお住居給ひし跡を拜させていたゞくのだと思ふと自から身がひきしまる

京都御所は市のほゞ中央にあつて桓武天皇のお定めになつた平安京の内裏に相當するものである。今の京都御所の地が正しく皇居となつたのは第百代後小松天皇の御代からで約五百四十年前の事であります

現在の御建物は安政二年に再築されたもので安政の皇居と申している。南正門に建禮門がありますが　天皇陛下御出入の時の外は殆んど開かないとの事です

東に建春門（俗に日の御門と申し上げてゐる）西に宜秋門（公卿門とも云ふ）清所御門北に朔平門があり建禮門の正北に承明門があつてその門が紫宸殿の南庭である

左近の櫻、右近の橘が先づ目につく、掃き目の美しい玉砂利を隔てて勿体なくも大正天皇　今上陛下が此紫宸殿で即位の大禮を行はせられた時お用ひになつた高御座と御帳台が拜せられる。紫宸殿から更に　天皇陛下御滯在中の御部屋御學問所　皇后の謁見所等を拜し前に呉竹寒竹の植はつてゐるお部屋は　天皇が御晝食を召上つたり又神を拜せられたりする所で一疊の疊の上に褥を重ねられた極く質素なものです。その隣は昔の殿上人の詰所で所謂控室であります、お部屋の中央には三台の机が据へられて周圍には一列に疊がひかれてこの上に攝政關白を上座に、順に座つて御晝食を攝られたり、宿直のお部屋にされたのださうです

珍らしかつたのは、壁の柱を中心にして作られた櫛形の窓所謂櫛窓でした、鎧戸の樣になつてゐる　天皇の御部屋、女官の控室などと一つ壁であります、磨き上げられた床うつりの良い疊の色まで總て古の殿上人の床しい日々の有樣が想ひ偲ばれる樣で本當に奥床しく感じました、それから菅公の詩に有名な淸涼殿を拜して「去年の今夜淸涼に侍しぬ」と詠まれた菅公の靈が此ものさびた柱の一隅からでも表れて來さうな氣がした淸涼殿を最後として御所拜觀を終り今度は叡山めぐりに向ふ（鴫田みよ子、河端康子）

朗らか小父さん

アラマーダラチャンドコデソンナアザヲコシラエタノ
オトナリノオトチャンニコシナサレタノ
ソウシヨウトオモツタノダケド
ケンカスルナラヨークカンガエテーニ三トナカゾエテカラニナサイトイツテキカセタデヤナイノ
ダケドドーナノ
オトチャンガーベンブツタハルカラアタシーニ三ヲカゾエハジメタノソーシタラ
ソーシタラ？
五マデカゾエルトコンナニサレタノヤツタ

人形浄瑠璃 初日夜語り物

日本が有つ古典藝術の一つ大阪娘文樂人形浄瑠璃芝居の一大座はいよ〳〵十三日を初日に三日間記念公會堂で開演する、主催は新京素義新聲會、出語りの太夫三味線は何れも土地の粋人でそれへの應援がすばらしく景氣がいゝ樣樣、因に初日の語り物と太夫は

一、御祝儀寶の入船　入登太夫
一、中將姫雪責　竹本勢子
一、花の上野譽石碑　中西生鳳
一、增補忠臣藏　桐壺内美旗
一、時雨炬燵　吉村　桐壺
一、艶姿女舞衣　烟　翁
一、太功記十段目　鬩長門
一、壺坂靈験記　玉　糸
一、義經千本櫻　田中柏生
一、一の谷嫩軍記　影澤　六三

入場券は八十錢均一であるが市中各所で割引券を賣つてゐる人形を使ふ連中は吉田光子の率ゆる十七八の少女ばかりで桐竹千惠子、同千代子、吉田春子、桐竹時喜子、吉田定子桐竹政子、吉田絹子、同秀子同竹文子、吉田芳子などにはやしは小川正治郎の連中で賑かな一座である

今日の銀幕街

▼長春座―藤井貢の「東京の英雄」、高田浩吉の「船唄雀念佛」、ダグラスの「男の一頁」
▼帝都キネマ―リチヤード、アーレンの「響け應援歌」、阪東小杉勇の「警察官」、阪東扇太郎の「大江戸闇の唄」
▼新京キネマ―ドロテア、ウイークの「制服の處女」、黒見義郎、伍東宏郎氏の大衆漫談
▼公會堂―人形淨瑠璃

（寫眞は「響け應援歌」の一場面）

「建築講座」 主婦と住宅（完）

滿洲中央銀行　山崎忠夫

住ひ勝手（二）

主婦達の御化粧でも着付でも餘り凝つてはいけないものですこてこてした

主婦 の御化粧ほど感じの悪いものはありません、眞赤な口紅何んと言ふきざなものでせう御里が知れますと同樣に建築にもそうした御化粧なり裝飾をしてはいけない

◇　◇

日本人は一体に凝り性ですそして無暗に凝りたがる傾向があります

戀愛だつてそうです、凝つてこつてどうにもならない戀愛を無理に凝つて伊豆大島三原山行きとなつて御神火の魅力で噴火口の穴へ逆もどりをして終ふ、斯く凝つた住宅を計畫する人は一種の癲癇で精神病に屬する、滿鐵病院へ入院させなければいけない

手を出して御覽下さい、手相の話しでもなく握手の話しでもない、手は驚く程に單純で自然で微妙な働きをするそして周到な用意をもつてゐる夫婦生活だつてそうです今夫婦生活に微妙な作用で樂しそうに生活してゐても子供のない生活は味氣ない一家の不安定と言ふものを感ずる手に云ふ指より指へ

家庭 に於ける主婦より子供への有機的相關こそ住宅に於て必要であるこれは型の類似を云つてゐるのではない即ちこの居間を中心として日本間も附屬室と玄關へ、二階への有機体となつてゐることですこれが新生活樣式に於ける住ひ勝手です

外的構成

女性へ男性が魅力を感じるのは春先から夏へ掛けてゞす特に胸で圓錐型の乳の香りが薄物を通して外部に感じられる時ですそうなつてはもう早や男性は顔や化粧や服裝は第二次の問題で全く女性美を賞でゝ終ふ、それが建築への外的構成である、平面から來る美しいなんの

無理 もない單純な純情美がほんとうの外觀美である

これを稱して相關性原理と言つた人物もある、良く言ふスマートでなくてはいけない

貴女達の結髪でも洋裝も餘り手の込まないシンプルなそして單一色のものが喜ばれてゐませう、住宅だつてそうです

◇　◇

タイルや横線やオダー（柱）などを使つた建築を見るでせう、滿洲のものは全部それです何んのためにそれを使ふかそれはお里が知れるから厚化粧してゐる姿です、勿論精神病患者のすることですから、論外で決して法律にはふれません、然し早く病氣を直して養生しなくてはいけません主婦達も何時までもそうした精神病的患者との交際は一刻も早く

中斷 される樣お願ひする、何故か癲癇であるから傳染と遺傳となり慢性となるから

人間は各個の細胞から成立つてその細胞の密接な關係で人体を構成してゐる

住宅の平面圖にも外觀にもこの密接な相關性即ち有機的でなくてはいけない

結論として主婦は住宅の考想に當つては融通、機能、統一そして有機的な强健な表現方法のある住宅を建てゝ慾しい

こうした立場を研究されればより少さい住宅であつても利用價値はあり、經濟消費も少くなり現代新生活樣式に期待される彼と彼女の愛の巣ともなり得る筈である

主婦達が一歩進んで住宅へ關心をもつて下さつて

社會 に、家庭生活により貢獻せられんことを望み女學生の教育に對して住宅の研究せられんことを希望する次第である

◇　◇

この講座は遠藤新先生が滿洲中央銀行の囑を受けて住居集團の設計監督中時折漫談的に講義された覺書の纏合せ中の「主婦と住宅」の一瞬でしかない、私が良く意味を繼承しないために先生の大切な建築論の中軸から遠く懸け離れてゐるかも知れない、これ迄使用した平面圖は凡て先生の設計になる新住居集團中のカツトである

（一九三五、三、二三）

今日の献立

朝 味噌汁＝淺りの味噌汁を頂きませう

△牛蒡と人參の金ぴら＝牛蒡と人參をせん切りにして胡麻油でいため、醬油を加へて、砂糖と味の素と蕃椒の細切を入れ、汁のなくなるまで煮つけます、蕃椒の種子は初めに輕く叩いてから細く切るとよく除れます

晝 鶉豆含め煮＝鶉豆は一晩水に浸けておき、上げて鹽を一つまみ入れて一二回茹でこぼし、砂糖と鹽少しを加へて、弱火でゆつくりと煮含めます

晩 豚うどん＝豚肉は細くせんに切り、水を被るくらゐに注して强火にかけ、あくを掬ひ除り、火を弱めて、味りんと醬油で吸味よりやゝ濃い目に味をつけ、好みで胡椒も入れ、せん切りにした葱と茹でうどんを加へ、さつと火を通して、熱いところを頂きます

コロムビア ●五月新譜●

來る二十日より一齊に發賣されるコロムビアレコード五月新譜は九日の試聽會に於て發表されたが、二三のヒット盤を紹介すれば左り通りである

晉丸吹込の「流し」裏面松平晃の「さらば戰友」は滿洲の情緒をとり入れた好評もの、同じく豆千代の「ほんとにそうよ」「およそ男」は等流行歌中の豪華盤とされ、中野忠晴のジャズコーラス「あなたの爲に」ギター尺八の四重奏物で「曠野を行く」童謠に大川澄子の「博多人形」浪曲物に酒井雲の「忠治」重友の「小金井と新門」恵衛の「姐妃のお百」虎造の「天保水滸傳」等あり拾丸の萬才外落語はリーガル八十錢盤に優秀多物く、尚「さくら日本」の要行も期待され、特に長唄に松永和風の黒盤一圓五十錢、川畑文子リーガル八十錢盤等思ひ切つた秘策に出で斷然五月新譜は期待せられてゐる

學藝欄

滿人文藝紹介　楊婆さんの日記（上）

丁玲女士作　川内堯譯

—五月十八日—

私は今日は非常に早く起きた、孫さんはもつと早かつた。孫さんは私の部屋に飛び込んで來て、愉快げに高く笑つた、この美しい手帖は彼女が私に呉れたのである、前に貰つたのはもう私がでたら目を書きなぐつて一杯になつてしまつた、彼女は私に言つた「楊婆さん、あんたいつも本を書き寫してばかりゐなくてもいいわ、一番いいのは毎日書きたいものだけをこれに書いたらいいわ、考へた通りを書くのよ、それを日記をつけると言ふのよ、書き上げたら私に見せて頂戴、私が直して上げるわ、そうすればあんたの進步もきつと早いわ」私は本當にこの手帖が好きである、青色の表紙で中には小さな罫が入つてゐる、紙は白くて可愛いい、でも私は外から書き寫すのをやめたら何が書けやう、心に思ふことは時には色々とあるのに又何も無い時もある、一体ものになるやうに書けるだらうか私は彼女を見笑つて私には出來ないと言つた。彼女は何やかやと言ひたい事をそのまま書けばそれでいいのだと言つた、書けない字があつたら空けて置けばいい、私が書き入れしてあげる、書き間違つても構はないわ、意味ぐらゐ判るからと言ふのであつた。だが私にはどうしても出來ないとても出來ないわ、召使ひの私が言ひたいことつてのが何にならう。でも試しに書いて見やう、どんなものになるかがやはりどうしてか怕い、もう續けられない。

—五月十九日—

あらこんなゆがんだ字をこんな綺麗な手帖に書いて、紙をめちやくちやにしてしまふものだ、私の氣持はほんとに不愉快だ、どうしてこんなに拙いのだらう、多分私の手があまり太過ぎるからだわ、手の太い者は習字は駄目なのだ大男の手は私より太い、彼はまだ筆を持つたことが無い。

本を讀んでた時に、孫さんが又私に聞かれた「楊婆さんあんたの書いた日記は」私はどうも辛くて笑つた、私は言つた「それがねどうも辛いのよ、とても持ち出せないわ、少し出鱈目を書いて見たの、讀んだつて何が何だか判らないわ」彼女は聽いて怒つたやうに言つた、それはわざとである事を私は知つてゐる「若し私に見せてくれなかつたらもうこれから本を讀むのに教へてあげないわ」彼女は怒つた時本當に綺麗である、兩の頬をふくらまして赤い唇がつうつと大きくなる、大きな眼が一層大きくなる、これはまるで子供と同じである。私は仕方なく彼女の言ふ通りにした。彼女は讀んで手を拍つて笑ひ、大變結構よと言つた。彼女は又赤い筆で直してくれた。私は彼女の言葉を信じない、とてもうまくは書けてゐないことを私は知つてゐる。彼女はよく私をほめ過ぎる。私をだます、私が多くの字を覺えたので彼女は嬉しいのだ彼女はいいお孃さんである

赤ペン放送室

帝都キネマの何とかいふ先生か知らんがボレロをやつた解說者—パリの場面が現はれるや「パリーは藝術の都である、ハイネやイプセンを生んだのはこの都である」と來たね、ハイネがパリにゐたことは確かだがイプセンとは又何處から持つて來たのかイプかしき次第ぢや、ヨーセンわぢや（四寢間不安）

× ×

「月刊滿洲」四月號に滿洲文藝人總まくりとやら題して語呂合せみたいなものが出るそうだが相當にシュン烈を極めてゐるといふので斯界に恐慌を來してゐるそうな、洩れ聞いた二、三を紹介すると大谷健夫が「居つたね健夫」とはどうぢや、大庭武年が「俺は無念」と來たね、八木沼淳雄が「はげぬ間在りつを」とは歌でやつとる、御大城島君までやられとるそうだが曰く「女子摩する憂ひ」とか何とか、期待して待つべき也（新京探題）

春歌章（2）

棚笠智幸

夢の中に金色の蛇身が光つてゐる
掌を打つと憂々と音がして來る
あなたと、春淺い淡紅の花をかざし
我々の支那馬車は緩やかな勾配を辷つて行く

◇

草の間に陽が照り、小さな生命たちが
スパンクホールのようにきらめいてゐる
「ボンカンのツユはもう、甘さがない」
檢は風の流れに身を翻らせ

◇

蒼空の下に身を橫たへ、あなたの微かな
黑髮のそよぎを嗅いでゐると
風のうたふ階調が、愉しい忘却の時を
運んで來るのだ

◇

ああ、去年も斯の如くにあつた、少年の日もまた同じ…
モルフエーウスの吹く牧笛のひゞき
まどりがあるの衣裳のきらめき、
それ等も皆、忘却の黑い函の中に投げ込まれた
今我々の髮の中に忍び込むでゐる
新らしい舞臺よ
輝かしい登場の前、我々の眠りには
一匹の蛇身が金色に光つてゐる

新刊

◇講談俱樂部　五月號

◇講談俱樂部五月號は「怪奇探偵實話集」の特輯を呼物とした平月號だが、五百三十頁を隅から隅まで無駄なし、捨所なしの編輯は結構、特大號にも値する貫祿だ

◇まづ呼物から小當りして見ると元警視廳の敏腕家本堂平四郎、高橋定敬の御兩所に、これはまた名を聞いたゞけでも犯人は縮み上つたといはれる元の名捜査係長恒岡恒君を一枚加へて、凄いところを三篇「悲戀の白蠟美人」「橫濱美少年殺し」「佃の夜嵐」と表題にも瓦版趣味橫溢なのがこの雜誌らしくていゝ

◇東京大學野球リーグ戰が、三季制の昔に反つて、こゝでまた一花咲かせようといふハナを狙つて「野球界評判記」に相當力を入れたのも目先が利いて結構

◇講談俱樂部はどうでも小說と講談をといふファンには靑果の「御國團十郎」（戲曲だが）綺堂の「かむろ蛇」講談に「業平小僧」次郎長黑駒勝の出合ひ「寺津の血の雨」などの新載も魅力であらう

◇石山賢吉君の「金持になるコツ、出世するコツ」を月並みと食はず嫌ひをする仁は、たしかに貧乏神との惡緣にみいられた氣の毒な方、かうハツキリ云ひ切れるところ、この記事の眞骨頂知るべしである◇評判だつた「人間豹」が此號で完結してゐる

旅行便り（五）

新京商業學校

比叡山から　＝第五信＝

七時起床（本日比叡山見學豫定）八時半出發、電車にて叡山麓西塔橋より有名なケーブルカーにて四明ケ嶽まで唯一本の鐵線にてあの急傾斜の山をぐん／＼引き上げる樣は一つの驚きであつた、四明ケ嶽より空中ケーブル發車點高祖谷まで步行昨夜の熟睡にて元氣を回復した一同は足並も輕い

數知れぬ名所のある京都の中の一つである比叡山に三つも四つもの團體が顏を合はせて混雜するのは流石に京都の面目がうなづかれる

一本の綱にぶら下つて行く空中ケーブルの中ではお婆さん方の唱へる念佛の聲が各所から聞へる、老人に取つては一大危險事で必死の覺悟をしてゐる樣に見へる、空中ケーブルカーを降りてから山道を步いて延曆寺に到着

延曆寺とは根本中堂、大講堂淨土院等を總稱して云ふとか何れも敬崇の念自から起り頭が下る丁度今は每年ある四月四日から一週間　聖上陛下の御衣を奉安して寶祚無窮天下泰平の御祈願中であると

こゝより叡山頂上に登る年寄には山登りのつらさが又非常に有難いものとか頂上で食事を濟ませ、琵琶湖の絕景を心行くまで讃じ再び四明ケ嶽に歸る西塔橋にて開散六時宿舍に集合食事を濟ませ再び自由行動時間十時集合、就寢す（鎌田義雄記）

ソ聯農村と映畫

—「コルホーズに於ける映畫」の記文より—

—まへがき—

下に揭げるのはソ聯政府機關紙イズヴエスチア三月二十六日號所載論文「コルホーズに於ける映畫」の記文であるが滿洲國における映畫の問題が漸く注視されつゝある現狀において兩國國情の差異はあれなほ相關聯せしめて多大の興趣と示唆とを含むものと考へる、特に一讀をすすめる次第である（S、Y生）

富裕なる生活獲得のためになされたる多數コルホーズ農民の努力、その成功はコルホーズの文化的水準を高めたが、その中にあつて最も大衆的な藝術—映畫への要求は第一位を占むるものである

最も巧みにソヴエートの農村生活を示せる映畫「農民」—同映畫中には數千のコルホーズ積極分子が參加してゐる—を一見すれば現代のコルホーズがいかに文化的に成長せるやを見ることができる

又一方同映畫に對する反響より判斷すれば、いかに彼等農民が映畫を理解し又藝術作品の批評力を有するかゞ明かとなる、同映畫を一日も早く各コルホーズの觀覽に供せよといふことが大衆の必然的要求となつてゐる

然しながら此の大衆の當然の要求を滿足せしむるに當り、我々は一大障害に遭遇してゐる、障害とは、農村に於ける映畫配給網の不完全と、映畫活動の不充分なるためである

各種映畫機關の解決すべき二つの問題がある

一、コルホーズ農村に映寫設備を擴大發展せしむること

二、右設備の質的向上をはかること

最近數年間農村映畫配給網殊に移動活動館は數倍の發展を見た、革命前までは農村は全然映畫を知らなかつた、が現在は唯ロシア共和國內のみにても一萬三千以上の農村映畫常設館を數へる事が出來るしかし農村映畫に於ける最大の欠點は無聲映畫なる點である

發聲映畫は未だ殆んど農村に入りたることなし、即ち我が國の優秀なる發聲映畫はコルホーズ觀覽者の目にとゞいてゐない

今や同志スターリンの指令により農村映畫の發聲化、即ち發聲映畫を農民大衆に觀覽せしむる活動が行はれてゐる

今年上半期中に中央各州に於いて約九百の發聲央畫常設館が創設せられるであらう、すでにその中の或るものは活動を開始し大なる成功を收めてゐる

ニヤンドーム（北部州）の發聲映畫常設館に於て最初の發聲映畫が公開された時午前八時より夜中の二時まで滿員の盛況を呈し、全村のコルホーズ品は觀覽に集り來つた發聲映畫に對する彼等の非常なる興味については、現在發聲映畫の公開されつゝあるクリーン、シベリヤ邊境地方、その各地よりの情報がそれを物語つてゐる

しかし現在常設的に映畫が公開されつゝあるは人口一萬以上の土地のみに於いてである

數百或ひは數千の人口を有する農村に於いては、常設發聲映畫館の設置は不可能であり他の方法を考へねばならぬ、その中最も適せざるは發聲移動映畫館である、即ち發聲映寫機を自動車に取付け一村より他村に移動し、我が國優秀映畫を最も廣汎なる大衆に提供することである（未完）

家庭醫學　母親の榮養を胎兒は强奪します

安產の要訣は榮養の充實から

昔から傳へられる諺に「一回の姙娠が一枚の齒を奪ふ」といふのがありますが、これは胎兒が母體から榮養を攝取する方法をよく表現した言葉です。

即ち、胎兒は母の榮養によつて全く養はれてゐるのですが、而もその胎兒の榮養の攝り方は、謂はば

貪欲性 或は利己主義性ともいふべく自分の欲しいものは、母體の榮養狀態如何を顧みず、必要なだけ無制限に强奪するといふ性質です。

例へば、右の諺にしましても齒の主成分であるカルシウムは胎兒の骨格を作る成分として、多量に消費されますから、母體がこれを含む食物を充分攝らないと、胎兒は遠慮なく母體の齒や骨格から奪ひ取ります。若し姙娠中に齒を惡くされた方があれば、それは胎兒に必要なだけのカルシウムを攝取しなかつた證據ですが、獨りカルシウムばかりでなく、凡ゆる榮養分を惜みなく母體から强奪するのです。

併も、かゝる姙娠により、著るしく身體の變調を來すために、餘程榮養に注意しなければ、惡性のつはりとか浮腫、姙娠脚氣、或は恐ろしい生命取りといはれる子癇その他幾多の

障碍に よつて、分娩のゴールに到着しない以前に姙娠中絕、流產、早產等の悲しみを受けねばなりません。

これ等の障碍を防止し、完全に女性としての義務を遂行する爲には、どうしても偏頗なき榮養の攝取によらねばならぬ事は、進步せる近代榮養學の說明する處ですが、一口に榮養といつても含水炭素、蛋白質、脂肪の三大榮養素を初め、燐、鐵、カルシウム等の無機鹽類、各種ヴイタミンなど、なかなか廣汎にして、事實上偏頗なく攝取することは難しいのであります。

處が、若素（わかもと）の主菌ヘーフエは三大榮養素は勿論、無機鹽類、及びヴイタミン類等、凡そ生體の生活に必要な榮養素を含み、殊にヴイタミンBの

含有量 に到つては生物中隨一といはれてゐます。

また、御存知のやうに從來頑固なるつはりには、インシュリンの注射が行はれてゐますが、ヘーフエにはこのインシュリン同樣の物質グリコキニンが澤山含まれてゐます。故に、姙婦がこのヘーフエを主菌とする若素（わかもと）を服用致しますと、胎兒の發育に必要な榮養分の補給は勿論、つはりやヴイタミンBの不足による脚氣も防げる譯ですが、更に一層若素（わかもと）を醫療的に價値づけるのは幾多の活性酵素が含まれてゐることです。

一體姙婦は胎兒の壓迫の爲めに腸の蠕動運動を妨げられ、便秘勝ちであります。爲に、つはりを惡化せしめ、惹いては浮腫の誘因となり、心臟や腎臟を害し、子癇を誘威する場合さへあるのですが、若素（わかもと）中の酵素は消化を助け、衰弱してゐる胃腸細胞に活力を與へて、その機能を活潑にし、新陳代謝を促進して自然に便通をつけ、利尿を促します。

運動家と事務家

激しい事務や運動をする人は、疲勞の回復に充分注意せねば、過勞が重なつて、遂には結核などの恐ろしい病氣を誘致する恐れがあります。

運動家に結核が多く出るのはこのためですが、さういふ場合に「錠劑わかもと」を用ひますと、その中に運動精力の源泉となるグリコーゲンや、これを調節して精力の減退を防ぐヴイタミンBや生活機能を活潑にして新陳代謝を旺にする活性酵素を含んでゐますから、よく疲勞を回復し、新精力を盛り返すことが出來ます。

教職員と兒童の榮養增進法

東京市體育課の調査に表れた小學校職員、兒童の死亡統計に鑑みて

東京市體育課の調査した、昭和八年中の東京市小學校職員及び兒童の死亡數ならびに死亡原因に關する調査をみますと、在職中の職員で死亡したものは男四四名、女二五名合、計六九名で、これが在職々員に對する千分率は男五・一三、女五・四七となります。

この調査は在職中の職員に就て行はれたものであつて、重症の慢性疾患を有するものは休職退職等の手續により減少するためそれだけ死亡率も少いと見るべきであります

死亡 病名に就て觀察すれば、肺結核の一六名、急性肺炎の七名、腎臟炎の五名、喉頭結核、結核性腦膜炎の各四名の順位となり、結核性疾患とみるべきものは合計三三名で、實に全死亡者の半に達してをります。

次に小學校兒童に就てみますと在籍兒童中死亡したもの男九九三名、女一一五三名、計二一四六名で、在籍兒童に對する千分率は男二・九〇、女三・四七で女の死亡者が遙に多くなつてをります。

これら死亡兒童の死因をみますと、教職員と同樣、結核性疾患による死亡が最も多く五九七名を算し、死亡兒童總數の二三・一五名となります。

なほ之に腦膜炎として屆けられた者の中に何割かは結核性の者でないかとの疑問を以てみる時は更に多數となる譯であります

この樣に結核性疾患が教職員並に兒童に大多數を占めてゐることは誠に寒心すべきことで、一般家庭においてもこの方面の知識を充分にとり入れて衞生的生活の改善に更に努力される必要があると思ひます

東大 名譽教授、澤村農學博士の發見による若素（わかもと）は、胃腸病によくきくので評判であるばかりでなく十數種の消化酵素や、食慾素と呼ばれるインシュリンなどの作用も大いに備はつて、之を服用すれば結核病患者の惱まされる食慾不振に效果があり、また結核病者に缺くことの出來ぬ榮養素アミノ酸ヴイタミン、カルシウム、グリコーゲン等が夥しく含まれてゐるので榮養も著しくよくなり、抵抗力が增し、疲勞感が減じ、體重は增加しはじめるなど、色々の良好な機轉をみます。だから若素（わかもと）は結核性虛弱體質の教職員兒童諸君の榮養增進、體質强化の點から、今後は一層實用される治療劑であると觀られてをります。

榮養と育兒の會は

我國民の健康增進と、乳幼兒死亡率の遞減を目的に設立せられ、其附屬事業の一として世界的に名認い若素（わかもと）を一日數錢に充たない低廉の實費、即ち二十五日分一圓六十錢、八十三日分五圓で頒布され當地の藥店でも取次いで居ますが、由來有名藥に類似藥の續出するのは免かれぬ所、殊に若素（わかもと）は取次口錢が少なきため、利益のみ追ふ藥店では、まま效果に大差なしとて他の類似藥を勸めますから御注意あれ。外觀や名稱が似てゐても、製法至難な微生物活性劑而も專賣特許の若素（わかもと）は絕對に他で眞似ることは出來ません。「榮養と育兒の會」の所在は東京市芝公園七號地（振替口座東京一七〇〇番）

母の喜び　五度目のお產に初めて母子共に健やか

（名古屋）黑木英子

今四歲になる子供の生れた時はそれでも四人もの年子が生れてすぐから母乳が惡くて、たゞ一度も黃な便をした事のなかつたのに五人目のこの子は、カニ便が澤山出た程、十年振り位に黃色いよい便をしたので、不思議で／＼さあそれから、何が母乳をこんなに良くしてくれたかといふ事で大論爭です。結局姙娠中それも八ケ月位の頃、子供等に服ませる爲に五圓で買つて來た「錠劑わかもと」（中略）いくら食べても美味しいのです。その中に小便がとても氣持よく、量も多く出る樣になりました。私は何時の姙娠の時にも八、九ケ月になると、小便が少しづゝより出ぬので氣持が惡くて仕方がありませんでしたが、それが澤山出る樣になつたので氣持が非常によろしい。私は四人の子の時は何時も姙娠中足がしびれて困りました（中略）「錠劑わかもと」を服み出して、五人目の子供を生む頃には知らぬ間に、親指のしびれ等、すつかり取れてしまひました。生れた子は一貫一百目、非常によく太つてゐました。それまで四人は大方七百五十位から八百目でした私は前四人まで母乳は一ケ月位呑ませる丈けで、後は牛乳です。（中略）乳を呑み、呑むとすぐ眠ります。右樣な有樣にて、私の暇な事といつたら、乳さへ與へるとすぐ眠りますので大層身體が休まり大喜びです。便は如何かと案じてゐましたが、便も黃色なのを致しますし、また生れて何時もは臍皮がしびれますのに今度はしびれません（後略）

奉迎

皇帝陛下御來朝

ブルトーゼ

補血強壯新藥

補爾多壽

製造血肉・骨的靈藥　ネオブルトーゼ（新補爾多壽）

驅除蛔蟲最新靈藥　マクニン（滅蛔寧）

治淋內服新藥　ノボノール（腦保諾爾球）

止瀉整腸解毒劑　アドース（阿陀斯）

氣管支喘息新治療劑　ツシアスト（嗽息阿斯多）

新鎮咳祛痰藥　カスマトール（咳?歇滅妥兒）

藤澤樟腦本舖

株式會社　藤澤友吉商店

本社　大阪市東區道修町二丁目

出張所　大連市山縣通七番地

一般の認識は薄いが職業紹介所好成績

三月中の就職者八十名

抱負を語る小野寺主任

新京北安路滿鐵職業紹介所では業界活動期に入り小野寺主任以下所員必死の活動をつゞけてゐるが同所三月中の成績を見ると就職者八十名就職先は

△會社三十七名△商店十七名△諸官衙七名△軍部關係五名△請負業七名△其他二名

で給料は小使程度のもの二十名其他け日給者は最高三圓最低一圓、月給者は最高百圓最低三十圓である

右につき小野寺主任は語る

三月は思つたより好成績であつたが市中一般が職業紹介所に對する認識不足から附屬地內にある紹介所と同一に考へてゐる向が多く其の點非常に仕事がやりにくい、當所の簡易宿泊所なども市中二三の無料宿泊所と同じ樣に考へてゐるので迷惑することが尠くない、當所の簡易宿泊所は入所者の吟味を充分にして素質の最もよいものゝみ收容してゐる上毎日精神的訓練をしてゐるので若し就職すれば一般のものと一見して分るやうに人間が出來てゐるので安心して使つて頂けると思ふ現在宿泊者は百四十名ゐるが年齡は二十二三歲が多く學力も中學程度のものが一番多い

新京署の交通訓練！

十五日より實施さる

春暖期となり新京署では交通事故防止のため交通訓練を行ふべく準備中のところ大体準備も整つたので十五日頃から實施することになつた、最近多くなつた自動車事故はいづれも規定以上のスピードを出してゐるので今後自動車の速力は嚴重に取締る筈であるが其他路上の遊戯、流し馬車等も容赦なく取締る方針であると

新京の春は西公園から！

早くも家族會の申込み

めつきり春めいて來た、吾等のオアシス西公園にも相當の人出を見るやうになり早くも各會社や縣人會等から家族會申込が事務所を賑はしてゐるが、まづ鐵道建設所家族會（約二百名）が今年の正式申込みのトツプといふところ大が五月十二日の交通部庶務科約四百名の家族會、五月十五日の廣島縣人會約七百名、といつた調子で早くも春を戶外で愉しもうとする人々で草の芽の漸く芽ぐもうとしてゐる西公園は街の淸淡な歡樂場に化そうとしてゐる

日滿郵便條約調印に際し記念切手

日滿郵便條約は旣に日滿双方の意見一致し皇帝陛下御歸還後直ちに調印される筈で日滿兩國批准交換後實施されることゝなつたが交通部に於ては此の歷史的事件を記念する爲四種の（一錢五厘、三錢、六錢、十錢）の記念切手を發行することゝなつた

京濱線又も一時間遲る

十二日午後三時新京着京濱線第二旅客列車は約一時間二十四分遲れ同四時二十四分漸く到着した、同列車にはハルビンから故倉本步兵曹長以下十五体の遺骨が輸送されて來たので在鄕軍人、國防婦人會員女學生その他一般有志は定時着の豫定で二時半ごろから驛頭に押寄せ一時間半の長い間

白菊六年生旅大旅行へ

新京にも春氣分が日增に濃厚となつてきて各學校ではそれ〴〵修學旅行のプランを立てゝゐるが白菊小學校六年生は來る廿三日午後四時新京驛發列車で出發旅大方面に修學旅行をなし廿七日午後二時新京驛着列車にて歸校する豫定である日程は左の如くである

二十三日午後四時新京驛出發△二十四日午前七時二十四分周水子着同九時十五分旅順着見學一泊△二十五日午前十一時二十五分旅順發十二時五十分大連着一泊△二十六日午後九時大連發車中一泊△二十七日午後二時新京着歸校

遭難地岫巖に歸る

ニールソン氏

【大連國通】一昨年四月十一日三角地帶岫巖に於て匪賊の爲め拉致され爾後百九十八日に亘り行方不明を傳へられ、その消息を憂へられてゐたが遂に日滿官憲不休の努力に依つて無事救ひ出されたデンマーク系アメリカ人宣教師ニールソン氏は巡り巡つて丁度二年後の今日午前七時二十分吉林丸で着連した、同氏は過去二十八年に亘り岫巖に於て滿人宣教の難事業に從事し、救出されてから一時本國歸還、日本を經て再び渡滿したものであるが今後も尙同地に於て滿人宣教に從事する決心をもつて居り船中語る

大分年月も經ちましたが救出されるまで日滿官憲の方々には非常な御恩になつて居ります、滿洲國及日本に對しては私も過去廿數年に亘り自ら理解を深めやうと努力して來た結果或程度の理解と認識はもつてゐるつもりです

本國では未だ日本及び滿洲國に對して或る種の誤解を持つてゐるやうですが、今度の歸還を利用して私も本國の人に此の誤解を解くやうに骨折りします、匪賊に拉致された當時の記憶は未だ薄らぎませんが、私は決して與へられた天職を棄てることは出來ません、五日大連に滯在して私の第二の故鄕岫巖に歸り又宣教に從事するつもりです

輸入組合の大英斷

購買傳票値下げ

實現せば市民の福利多大

輸入組合の購買傳票は從來券面の三分乃至五分引で發行されて每月二萬圓近くの發行高にのぼり好成績を收めてゐたが官吏消費組合の設立以來非常な打擊を蒙り三月中の發行高は九千圓餘に過ぎず輸入組合では對策に腐心してゐたがこの程各加盟店と協議の結果券面の一割五分乃至二割の割引をなすことゝなる模樣である只食料品雜貨類のみは各店主が內地へ旅行中のため未だ決定するに至らないが近く歸京と同時に協議決定をみる模樣で、これで購買傳票使用者は消費組合と略同値で商品の購入をすることが出來るわけである

貨物主任後任

新京驛貨物主任後藤治基氏は本社貨物課賃率係主任に榮轉したので後任に四平街驛から上野譽一郎氏が十二日午後二時着任した

物し張武官長は友人として菱刈、本庄、西各大將、三木兵器廠長、貴志中將等を訪問した

金融合作社臨時總會

金融合作社臨時總會は十二日午前十時から記念公會堂第一集會室において開催された、出席者け財政部から田中理財司長、松崎銀行科長、中銀鈴木監理科長、南支行慶田經理ほか監督官廳關係者二十餘名全滿合作社理事五十名で、先づ聯合會監事の改選を行ひ次の三氏が當選した

長春金融合作社理事高城貞雄

瀋陽金融合作社理事三木喬滿

原金融合作社理事長寬引つゞき業務打合せ會に移り通帶保證貸款に關する件、理事不在の場合に於ける預金業務取扱の件、本合作社分事務所に關する件、現金出納手當に關する件、副理事設置の件聯合會と合作社との資金出入に關する件、書記教養に關する件外三十件を審議檢討し午後五

三扈從官等レコード吹込み

（東京國通）皇帝陛下には十二日は正式御行事がないので宸尙書府大臣、沈宮內府大臣張侍從武官長の三氏は午前十時からコロムビアレコード吹込みを終り、寶大臣は招待を受けてエビスビール會社を見

劍道選手あす出發

十四日大連滿鐵道場にて開催される春季全滿劍道大會出場のため新京署選手は十日午後八時の列車で竹村、石橋、二教師に引率され必勝を期して出發した歸京は十五日の豫定である出場選手は左の如くである

△竹村教師△石橋教師△佐藤四段△阪本三段△吉川三段△中村三段△天坂三段

春の漫爛

三春の歡樂を盡す

本社後援　星ヶ浦觀櫻會

プログラムも決定して　早くも湧く前人氣

新京驛、ツーリストビユーロー共同主催、本社後援の大連、星ヶ浦觀櫻會は旣報の通り來る二十八九兩日の休日を利用して行はれるが、早くも人氣を博し主催者側に問合せの電話が頻りであるが其プログラム左の通りである

期日　往路　二十七日（土曜日）十六時　新京發、二十八日（日曜日）八時　大連着、

復路　二十八日（日曜日）二十時　大連發（急行）二十九日（月曜日天長節）八時五〇分新京着（急行）但し大連一泊希望者には復路一日繰下げとして申込に應ず

會費　申込と同時に全額納入の事

大人　一人　金十六圓

小人　一人　金　十　圓

等級……三等

右は往復汽車賃、二十七日夕食、二十八日朝食、中食及觀櫻馳走券並に團体行動中の諸費用一齊を含む尙大連一泊希望者に對しては旅館の手配もする

觀櫻　二十八日朝大連驛到着後日本橋より貸切電車にて星ヶ浦へ直行會場にて觀櫻馳走券交換の上自由解散

集合　往路、二十七日十五時三〇分、新京驛集合

復路、二十八日十九時三〇分、大連驛集合

但し大連一泊の者は二十九日十九時三〇分大連驛集合

復路車中にて福引を行ふ

催し　來る二十五日迄受付個所、新京驛及驛前、ジヤパンツーリストビユーロー

申込　電話二〇一六番、三三一七六番、三三九三番

人員　一百名を限る

申込者は早く地方事務所社會係（二〇二一）まで申込れたい

春風黑髮をなぶる

摩登小姐上那兒（モダンむすめはどこへゆく）

蜜斯（ミス）新京は流線型です

滿人街に聽く（七）

少し風はあるが暖かい春の日です、巷には人が溢れてゐます、記者はその中に二人連れの若い滿人の女性を見付けて暫くその後を追ふことにしました、春風が彼女らの黑髮をなぶるのです、長い上衣が流線型の曲線を描きます、君とひとゝき……二人はゆつくりと步いて行きます、近づけば話し聲が聞えます

△暖かになつたわねえ

▲でも風が無いといいけど

△源昌號に寄つて見ない

▲いゝわ

やがて彼女らは滿人の吳服屋へ這入りました、記者も素知らぬ顏ではいつて行つてきらびやかな衣裳地の綴ひを眺める話です、やがて一人が薔薇の花の模樣のある布地を買ひ求めました、記者はそれを見た刹那にけさ雜誌で讀んだ或る詩人の言葉を思ひだしたのです

時は四月だ。薔薇だ。若い人達よ、花束を作らう

あゝ、滿洲の若き彼女らは、薔薇の花で春の晴衣を作らうとするのであらう「赤き薔薇が君が瞳、甘き戀に心誘ふ」滿洲のメンゴ、ローザは斯うして育つのでありませう、買ひ物を終つて又外へ………

△十四日からね、龍春電影院で胡　女士の「方蔭英」をやるんだつて

▲一緒に行きたいわ

果然ミス新京はシネマがお好きです、時間はちやう度一時

彼女らはつと方向を轉じて二流の上くらゐの飯館に這入りました、依つて記者もその店に突貫したのですが、いかんせん、同じ部屋に浸入するわけにも參りません、辛うじてボーイをつかまへて彼女らが何を註文したかを訊いたのですが、その答へは「肉入りのうどん」といふのでした、それでは彼女ら、水の江瀧子君と傾向を同じうするわけでゝ記者も亦「肉絲湯麵」を言ひ付けてこれで今日の退跡を終ることにしたのです。

元氣で歸る高女生徒

內地へ修學旅行中の新京高等女學校第五學年は無事見學を終へ十三日大連上陸翌十四日午前六時四十分着（旣報十四日正午着を變更）列車で歸校の予定

遺骨けふ南下

故步兵曹長倉本登氏以下十五勇士の遺骨は十二日午後四時二十四分着（一時間二十四分延着）列車でハルビンから到着、驛安置所で一般燒香を終へ直ちに行列をもつて太子堂へ移送安置された、同夜八時からお通夜が行はれたが今朝午前十時十分發列車で在京遺骨と合して二十七体無言の凱旋の途につく

タイピスト競技會

大同報社主催の第一回タイピスト競技大會は五月五日午前九時より室町小學校に於て擧行するが參加者は滿洲國各官衙代表の對抗競技と一般個人競技に分け各優勝者には優勝盃の贈呈がある、新京では最初の一般的試みだけに興味を惹いて居る

國通コート開き盛況

本社聯合軍の大奮戰

滿洲國通信社のコート開きは十二日午後三時から十組の出場を見花々しく開始され終つて大新京日報社並に本社聯合軍と國通軍と對戰した、兩軍とも各一組の不戰勝者をのこし强風のためドロンゲームとなつた

地方事務所野球

九對二で地方係大勝

OD主催地方事務所各係リーグ經理對地方係の試合は十二日午後四時三十分經理の先攻にて開戰結局九對二で地方の大勝に期した閉戰五時四十分

軟式庭球コート開き

申込みは早く

全新京軟式庭球コート開きは來る十四日午前十時から西公園コートで行はれる出場選手は連日猛練習を續けてゐるので當日の盛況を期待されてゐるが當日優勝チームには文海堂運動具店及び森洋行から寄贈の賞品授與される、なほ未

滿洲軍大勝

對明大氷球戰

【東京國通】十四日日滿交驩競技會出場の爲め目下滯京中の滿洲氷球軍對明大アイスホツケー戰は十二日午前八時より芝浦リンクに於て擧行の結果十三對一で滿洲側大勝、各運動に於ける成績は左の如し

滿洲　六……〇　明大

四……〇

三……一

銘酒月ヶ瀨

今年も斷然最高位

例年大連にて行はれる昭和十年度春季關東州淸酒品評會に於て釀造元大連森川本店出品月ヶ瀨は今年も各出品の勝頭を切つてみごと全滿一最高位の優等賞（金牌）を獲得した、今年に限らず出品ごとに優等賞金牌を受領するので、月ケ瀨は酒界に於て斷然王座をしめ第一位の銘酒と言つてさしつかへなかろう又同時に出品した富貴長は特選に入選して居る、新京では大連の支店として曙町二丁目に森川新京支店を有し重なる優等賞受領を機にます〳〵その販路を擴張せんものと意氣込んでゐる

司法部の白石吉男君、先日北平天津へ行つて來てエロ燐寸をお土產に持つて來ました、女が胸を出して盃を捧げてゐる圖ですが倒さまにするとケシカラン姿になるといふ代物、これを奧さんに見付けられて〇〇館とあるので「うん、天津の宿屋さ」とごまかしたものです奧さん、本當はカフエなんですぞ、尤も彼氏はそこで大いにメートルをあげて朝の四時にホールの眞ん中に寐てしまつたといふから實質的には宿屋でありました

鮮魚小賣相場

（十二日）

品名	相場
活	一、二〇—九〇
チヌ鯛	四六
連子鯛	五二—三五
アマ鯛	五二—一三
小鯛	七五—五〇
サハラ	六六—四六
ヒラメ	二三—一四
ボラ	三〇—一六
コノシロ	三六
舌	二〇
ムキ貝	一六—七
メバル	一七—一三
サヨリ	五五—四〇
カナガシラ	一六
タコ	四八—二六
イイタコ	二五—一八
イカ	四〇—二六
イセエビ	七五—四五
クルマエビ	四八—四〇
カニ	三〇—二〇
白魚	二六
ナマコ	二五—一五
アワビ	八〇—七二
カキ	三五—二〇
ハマグリ	一五
シジミ	一〇
キス	二八—一八
赤貝	八
タラ	一四—七
マテ貝	二〇
白アマ	五二

荊妻チキ儀豫而病氣入院加療中ノ處藥石效ナク昨十二日午前九時四十五分永眠致シ候ニ付此段御通知ニ代ヘ謹告仕候

追而葬儀ハ本十三日午後三時途中行列ヲ廢シ親町太子堂ニ於テ告別式相營申可候

昭和十年四月十三日

夫　四ッ倉宗次郎

男　四ッ倉榮次郎

親族總代　八戶喜作

友人總代　和田義之助

親和會總代　橫山樵

天城縣人會長　中林四郎治

同　清宮宗親

親區會長　田中卓二

女人婆羅門（百十五）

（舞臺上演 映畫化）

長田秀雄　西正世志畫

恐怖の影（一）

梅子とお藤は入口の扉を開けると、リノリユウムを敷いたピカピカ光る廊下を傳つて、八疊ほどもあらう應接間に通された。何と云ふ美しい裝飾、目ざめるやうな色彩であらう！　樂器や玩具や花瓶の飾り、骨董品などがずらりと並び、天井からはギヤマンの照明がさがつてゐた。

お藤は吾を忘れて、部屋の中を見廻して居た。

「お母さま、一寸お待ち遊ばして、いまフランク樣を呼んで參りますから」

お藤にさう云つて、梅子は部屋を出て行つた。

やがて、フランクと談話し合ふ梅子の聲が聞えた。

フランクは、米國桑港市の東亞貿易業者で、桑港で長い間手廣く營業してゐたが、印度貿易に大失敗を來してから、一時小さな商船を有ち、地理に明るい南洋貿易を始めた事があつた。その商船事業にも飽いてから、一時ハワイにも住み、水力製糖や煮糖、タロ畑經營、芭蕉栽培、珈琲栽培等を始めた事もあつた。そしてハワイのホノルヽ市を距たる北方六十一マイル餘のワイメアと云ふ處に住み、大きな邸宅を構築し、土地の名譽職にもなつて、オフア鐵道の敷設事業をやつたり、市街を建設したり、郵便局を増設したり、土地の人々からは生神樣のやうに敬慕せられてゐたが、それがまた心機一轉してハワイにあいそをつかし、飄然としてこの小笠原島に移住し喫流しの貿易事業をはじめて居るのであつた。

フランクは梅子から委細の樣子を聽いたと見え、非常に感激しながら、高い靴音をたて〻應接間に入つて來た。

そしてお藤の姿を見ると、流暢な日本語で、

「お〻貴方、梅子のお母さん」

と云ふや否や、つか〳〵とお藤に近よつて、大きな手をさしのべて、痛い程強く握手した。

お藤は相手のその突然の動作に驚きながらも、

「貴方がフランク樣ですか」

「え〻さうです。あ〻まつたく夢のやうです」

「梅子がいろ〳〵口では申上げられぬほどの、お世話になりまして……」

後は涙で、一言も出なかつた。

フランクもいつか碧い瞳に涙を浮べた。

「まあおかけ下さい。どうぞどうぞ」

無理にお藤をかけさせて、フランクは眼をしばだ〻いて靜かに語つた。

「なんと云ふ不思議でせう。驚異だ。奇蹟だ。お母さん、聽いて下さい。この梅子を救つたのはちやうど明治四年の四月のことでした。私はその頃、上海とフイリツピンとスマトラと安南とに、顧客をもつてゐて、五百トンあまりの小さな商船で、貿易品の輸送業をやつて居りました。ちやうど上海の航路を終へ、ハワイに向ふつもりで太平洋に出ますと、大暴風です。私の商船は吹き流されて、日本の伊豆沖へ流されて行きましたその時、小さな日本の荷船を發見したのです。荷船はもう八分通り沈沒してゐました。少しばかり浮んだところに、大勢の日本人がかたまつて、私の船を見つけて、助てくれ――と叫んでゐるのです。私たちは遭難船を救助しなければならぬ正義感をもつて居ます。そこで本船を近づけやうとしましたしかし、大暴風のため、なか〳〵近寄れません。そのうちに一人二人三人と波にさらはれて、荷船の上の人は段々少くなつて來ます。氣が氣ではありません、やうやく本船を近づけ、ロープを投げて、やつと救つたのが――たつた一人生殘つたこの梅子です」